# 発足50周年記念 第49号 松阪地区広域消防組合

令和3年度配備 ブーム付多目的消防ポンプ自動車





#### 発足50周年を迎えて

#### 松阪地区広域消防組合

管 理 者

### 竹 上 真 人



松阪地区広域消防組合が発足して以来、本年で50年という大きな節目の年を 迎えました。

これまで、当消防組合の消防行政発展のためにご尽力を賜りました関係の皆様に心より感謝を申し上げますとともに、管内住民の皆様につきましても、日頃より消防業務に多大なるご理解、ご協力をいただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

本組合は、昭和47年10月に職員定数177人で業務を開始し、管内の発展や市町村合併に伴う管轄区域の拡大に伴い、消防の施設や装備、組織の拡充を図りながら、消防体制の基礎を築き、半世紀を経て現在の1本部・4署・5分署の体制へと発展してまいりました。

しかし、近年の社会情勢や気候変化等により、火災をはじめとした災害や風水 害等の自然災害の様相は複雑多様化し、住民生活を脅かしております。

更に新型コロナウイルス感染拡大など、救急需要の増加に加え、救急業務においても多様な対応が求められています。このような中、あらゆる災害から住民の生命、身体及び財産を守る消防の責務は極めて重要性が高く、住民の皆様からの期待もより一層大きくなっており、日々の危機意識の保持、防災対策強化の必要性を痛感しております。

今後は南海トラフ地震の発生が危惧されていることを踏まえ、今まで歩んできた中で得た教訓を生かし、各種災害への対応能力の充実・強化を図り、救急・火災出動をはじめ消防業務遂行に万全を尽くしてまいります。

最後に、今後も地域に密着した消防として管内住民の皆様の安全と安心を最優 先に取り組んでまいりますので、皆様のご支援、ご指導を賜りますようお願い申 し上げ、発足50年に当たっての挨拶とさせていただきます。

#### 発足50周年を祝して

#### 松阪地区広域消防組合議会

議長

### 西口真理



松阪地区広域消防組合発足50周年に当たり、心からお祝い申し上げます。

また、職員の皆様方におかれましては、管内約20万人の生命、身体及び財産を 火災や風水害等の各種災害から保護するとともに、被害を最小限にとどめるため、 日夜任務に精励されておりますことに心から敬意を表します。

松阪地区広域消防組合として発足し今年で50年となり、この間、消防署所の整備や消防車両等の更新、資機材の充実など消防力の強化が図られ、近代消防としての体制へと著しく発展向上しました。今後も消防行政の発展に大いに寄与するものと期待いたします。

近年、社会情勢の変化により、火災等の災害の様態も複雑多様化する傾向にあります。さらに、大規模地震や記録的豪雨等の自然災害は我々の想定を遥かに超えるような甚大な被害をもたらすなど、安全で安心な生活を願う住民の皆様の消防に寄せる期待は高まってきていると感じております。今後につきましても、50年にわたる歳月の中で培われ、受け継がれてきた経験と技術力を遺憾なく発揮していただきますようお願いいたしますとともに、基礎的な訓練はもとより、更なる技術習得になお一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

組合議会といたしましても、災害に強く安全で安心な地域社会づくりに向けて消防防災体制の充実強化をさらに推進してまいりますので、皆様におかれましても地域住民の信頼と期待に応えるべく、更なるご尽力をお願い申し上げます。

結びに当たり、職員の皆様方におかれましては、ご健康に留意され、ご活躍されますとともに、50周年を契機に松阪地区広域消防組合が益々発展されますことを祈念いたしまして、お祝いの言葉に変えさせていただきます。

#### 発足50周年を迎えるに際し

#### 松阪地区広域消防組合

消防長

## 松 本 芳 昭



松阪地区広域消防組合が発足して、今年で50年を迎えました。

長年にわたりご協力・ご高配を賜りました皆様に心からお礼を申し上げますとと もに、消防活動最前線でご尽力いただきました諸先輩の皆様方に敬意を表したいと 思います。

この50年を振り返ってみますと、自然災害、山岳・水難事故、救急搬送、火災 時の消火等幾多の出動がございました。

また、活動は管内だけに限らず、県内消防相互応援協定に基づく活動のほか、平成23年3月東日本大震災における地震・津波災害及び平成30年7月広島県における豪雨による災害発生の際に緊急消防援助隊三重県大隊として被災地に職員を派遣し、活動に当ったことは記憶に新しいところです。

更に平成15年アルジェリアで発生した地震・津波災害の際、JICA国際緊急援助隊医療チームの一員として、救急救命士の派遣を日本の消防で初めて行い、その後同様の派遣を継続するとともに、開発途上国の消防機関からの研修生の受け入れや当組合職員の現地派遣による草の根技術協力事業などの国際貢献にも取り組んだところであり、職員の士気の向上や組織の一体感の醸成に繋がりました。

他方、平成21年10月から「松阪地区救急相談ダイヤル24」の開設、「住宅用火災警報器」の普及活動開始、平成28年5月「伊勢志摩サミット」における消防特別警戒への職員派遣、平成31年4月から「無人航空機」(ドローン)の運用開始など印象深い事項が数多く思い出されます。

災害の激甚化、頻発化、新型コロナウイルス感染症により予断が許されない昨今、 今後とも職員一人ひとりが職責の重要性を認識し、地域住民の「安全・安心の確保」 のため、「住民のために尽くす心」をもって全職員が一丸となり全力を尽くしてい く所存でございます。

関係各所の皆様には、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

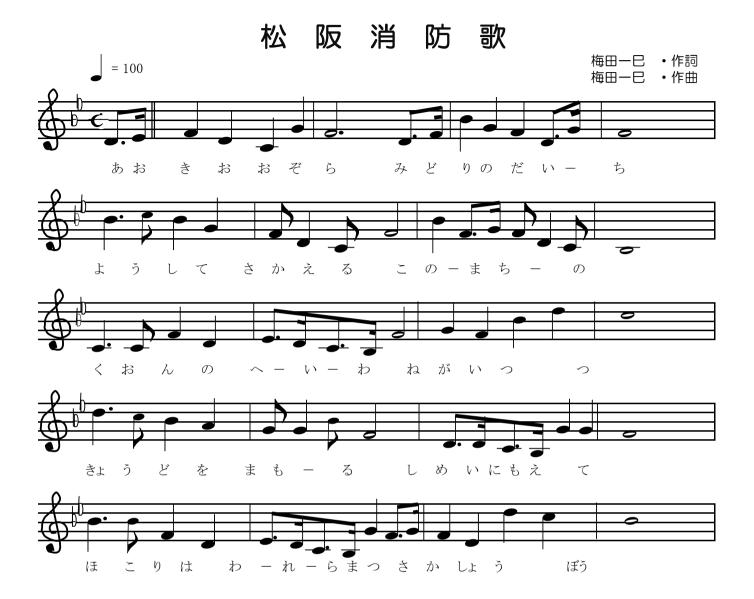
## 目 次

## 総 務 編

松阪消防歌	
構成市町の概要、署所の所在地・消防庁舎の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
松阪地区広域消防組合の位置・消防庁舎の配置図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
松阪地区広域消防組合の組織図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
松阪地区広域消防組合の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
消防本部事務分掌	7
消防署事務分掌 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	10
職員配置状況 ·····	12
消防吏員の勤続年数、年齢 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
松阪地区広域消防組合会計予算	14
松阪地区広域消防組合の主な動き ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
<u></u>	
防火対象物種別件数 ······	16
市町別中高層建築物一覧表	17
消防用設備等設置検査実施件数	18
火災予防条例関係等諸届処理状況	19
防火対象物査察実施状況 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	20
防火管理者選任等の届出状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
月別・用途別・市町別建築物等確認申請(計画通知含む)	
消防同意及び建築基準法に基づく許可申請受理件数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22
広報活動状況 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	23
危険物製造所等倍数別件数	24
危険物製造所等類別設置件数	25
危険物製造所等市町別設置件数	26
危険物製造所等許可•検査•届出件数	27
警防業務編	
消防車両等配置状況	28
消防用資機材配置状況	30
市町別消防水利	32
119番受信状況	33
消防用通信施設 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	34

## 気 象

気象通報受信状況	35
気象概況	37
火災統計	
火災制品	
月別・市町別火災件数及び損害額	38
種別別・市町別火災件数及び損害額	35
月別• 覚知別火災件数	40
	41
出火原因別件数及び前年との比較 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	42
火災状況 ·····	43
救急・救助統計	
事故種別別救急状況 ······	44
	45
出動件数の内訳、搬送人員の内訳 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	46
HANN LO A THE MARKET OF THE PROPERTY OF THE PR	47
救急隊員の資格状況、応急手当等講習会実施状況	48
救助活動状況	48
NO. 1. 0. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	49
	50
国際貢献	
	51
国際貢献活動(その2)国際消防技術研修員受入等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	53
管内消防団	
構成市町消防団の沿革 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	54
構成市町消防団現勢 ······ 目次2	56



誇

ŋ

は

我ら

松阪

消

防

日ごろ厳 誇 郷 成果は満ちて た おりは 我と守る ゅ まぬ研究 し 5 き 理想に燃えて 松阪 積み ゆるぎなし 技 術 消 て の 防 V 練 ま 磨

郷土を守る 誇 果てなき闘 集う精鋭 ŋ は 我ら 志と 防 情熱 災 決 い意に燃え 担 松阪 団結 う は 消 防 を 7

郷土を守る 青き大 擁して栄える 松 空 緑 使 希 の この 大 命に燃えて V つ 地 梅 梅 街 田 田 の  $\mathbb{E}$  $\mathbb{E}$ 

歌 作 作 曲 詞

阪

### 構成市町の概要

令和4年4月1日現在

構成市町	面 積(k㎡)	世帯数(世帯)	人 口(人)
松阪市	623.58	74,183	159,936
多気郡多気町	103.06	5,686	14,055
多気郡明和町	41.04	9,353	22,893
合 計	767.68	89,222	196,884

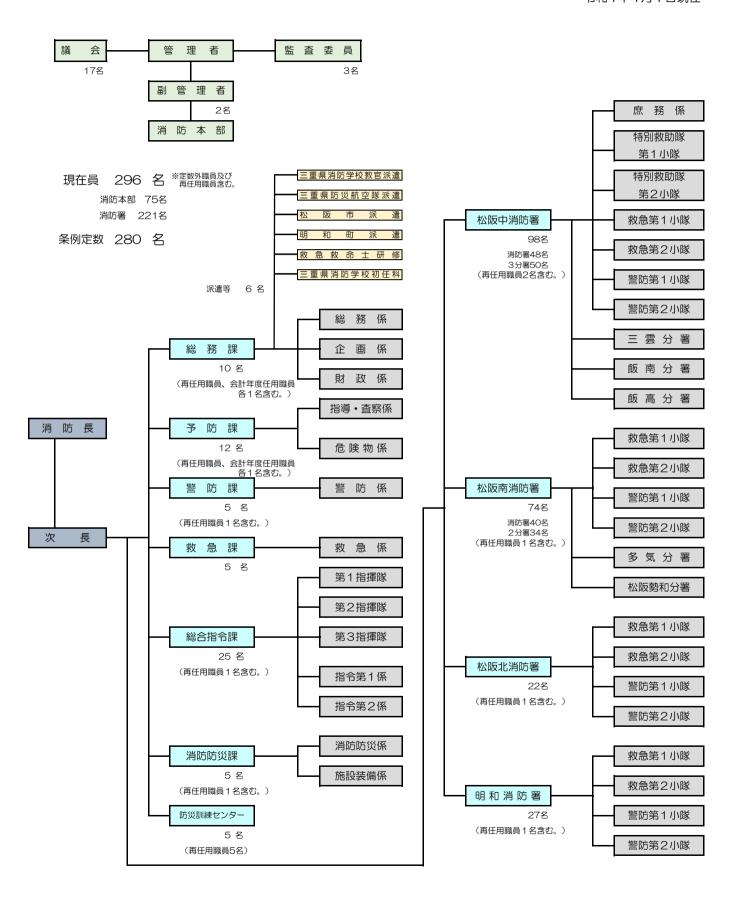
※住民基本台帳数基準(外国人登録者含む)

### 署所の所在地・消防庁舎の概要

τ	Š	和	ī	所	在	地	敷地面積 (㎡)	   建築構造(延べ面積・m)	竣工年月	電話番号	本部からの距離
消 松		本 消防	部署	松阪市J 1001智			2667.76	鉄筋コンクリート造 4階建 (2,992.12)	平成4年3月	(代表) 0598-25-0119 FAX 0598-21-6282 FAX (消防署) 0598-25-1416	_
Ξ	雲	分	署	松阪市館(三雲地	当原町8 <sup>-</sup> 也域振興		5004.09	鉄筋コンクリート造 2階建 (494,91)	昭和61年3月	0598-56-2536 FAX 0598-56-3296	6km
飯	南	分	署	松阪市的 4401都		見	1019.12	鉄筋コンクリート造2階建 鉄骨造一部2階建 (452,32)	平成15年2月	0598-32-2605 FAX 0598-32-2099	25km
飯	高	分	署	松阪市第 1824都	飯高町宮 番地2	'本	1308.01	鉄筋コンクリート造 一部木造2階建 (454.31)	平成12年12月	0598-45-0203 FAX 0598-45-1480	47km
松丨	阪南	消防	署	松阪市都 2丁目1	季日町 20番地		2065,59	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造2階建 (998.61)	平成13年10月	0598-21-6014 FAX 0598-23-3258	3km
多	気	分	署	多気郡3 1687額		可	462,00	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨平屋建 (265,60)	昭和48年9月 (昭和63年12月増聚)	0598-38-2509 FAX 0598-38-1178	11km
松丨	阪 勢	和分	署	多気郡3 2448都	多気町片 番地	野	1227.31	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造2階建 (507.68)	平成16年3月	0598-49-2124 FAX 0598-49-2828	18km
松丨	阪北	消防	署	松阪市 464番:		前町	2903,35	鉄骨造2階建 (613,05)	平成21年10月	0598-42-2334 FAX 0598-42-4899	6km
明	和消	当防	署	多気郡明 924番		字佐田	2607.00	鉄筋コンクリート造一部 鉄骨造平屋建 (541.00)	昭和60年 3月	0596-52-5600 FAX 0596-52-1119	15km



### 松阪地区広域消防組合の組織図



### 松阪地区広域消防組合の沿革

#### 1. 組合設立までの常備消防の沿革

昭和19年 3月 松阪市常備警防部が発足する。 昭和23年 8月 松阪市常備消防部に改組される。 昭和24年 2月 松阪市消防本部が設置される。 松阪市常備消防本部が廃止される。 松阪市消防署が設置される。 昭和29年 4月 救急業務が開始される。 昭和34年 4月 昭和36年 1月 松阪市消防署花岡出張所が設置される。 消防本部・消防署合同庁舎が松阪市春日町に完成し、松阪市殿町の 消防本部・ 昭和38年 8月 消防署の消防庁舎を閉鎖、新庁舎に移転し業務が開始される。 松阪市消防署花岡出張所が廃止される。 昭和39年10月 松阪消防署に改称される。 昭和41年 8月 松阪消防署北分署が設置される。 昭和45年 4月 多気郡明和町消防本部が設置される。 松阪地区広域消防組合(松阪市、三雲村、飯南町、飯高町、多気町、明和町、 昭和47年10月 勢和村の1市4町2村で構成)が設立される。 松阪市消防本部及び明和町消防本部が廃止される。

#### 2. 組合設立の経過

昭和45年10月	松阪地区広域市町村圏協議会が発足する。
	広域消防制度審議 関係市町村議会議決 知事に設立認可申請
昭和47年 4月	三雲村、飯南町、飯高町、多気町、明和町、勢和村、政令指定
昭和47年 9月	三重県知事広域消防組合設立許可 第1回松阪地区広域消防組合議会開催
昭和47年10月	松阪地区広域消防組合(松阪市、三雲村、飯南町、飯高町、多気町、明和町、
	勢和村の1市4町2村で構成)が発足し、業務を開始する。
昭和48年 4月	三雲、飯南、飯高、多気、松阪勢和出張所を設置する。
	1本部(2課4係、整備工場)1署2分署5出張所
昭和52年10月	消防本部、消防署の機構を改革する。
	三雲、飯南、飯高、多気、松阪勢和の各出張所を分署に改組する。
	1本部(2課4係、整備工場)1署(1室、5係)7分署
昭和56年10月	消防本部機構を改革する。
	1本部(2課4係、1研修所、整備工場)1署(1室、5係)7分署
平成 4年 4月	消防本部・消防署合同新庁舎が松阪市川井町に完成、松阪市川井町の松阪北分
	署を閉鎖する。松阪市春日町の消防本部、消防署の庁舎は松阪南消防署として
	業務を開始する。
平成 8年11月	消防本部の機構を改革する。1本部(3課8係、整備工場)2署(10係)6分署
平成12年12月	松阪消防署飯高分署が飯高町大字宮本地内に新築移転、業務を開始する。
平成13年 4月	消防本部の機構を改革、新たに防災訓練センターを設置し、消防課から通信・
	指令業務を分離独立させ、通信指令室を設置する。
	1本部(3課1室8係、整備工場、防災訓練センター)2署(10係)6分署

## 松阪地区広域消防組合の沿革

平成13年11月	松阪南消防署新庁舎が完成、業務を開始する。
平成15年 4月	松阪消防署飯南分署が飯南町粥見地内に新築移転、業務を開始する。
平成15年 5月	アルジェリアで発生した地震に際し、救急救命士2名(日本の消防で初)を国際
+1%10+ 0/3	緊急援助隊医療チームとして被災地に派遣し、支援活動を展開する。
平成15年10月	フィジー諸島共和国より研修生2名を受入れ、消防研修(約2ヶ月間)を実施する。
平成16年 3月	松阪勢和分署新庁舎が完成、業務を開始する。
平成10年 3月	水難救助隊が発足し業務を開始する。
亚战16年 1月	が無数的はか先足し実務を開始する。 消防本部、消防署の機構を改革する。
平成16年 4月	月四年の、月四省の機構を以至9分。 1本部(3課2室11係、防災訓練センター)
TC 4 C C 4 C C	2署(8係4小隊)6分署(12係12小隊)
平成16年12月	インドネシア スマトラ沖で発生した地震・津波災害に際し、救急救命士2名を
T. +	国際緊急援助隊医療チームとして被災地に派遣し、支援活動を展開する。
平成17年 1月	松阪地方の合併に伴い、新たに旧嬉野町が管轄区域として加わり、構成市町村
	は1市2町1村(松阪市、多気町、明和町、勢和村)の新体制となる。
	松阪北消防署(旧久居広域消防組合 嬉野消防署)が加わり、消防本部、
	消防署の機構を改革する。
	松阪中消防署に指揮隊を設置し業務を開始する。
	消防本部に特別救助隊を設置し業務を開始する。
平成17年 2月	総合指令室に高機能指令システムを導入し、管内の119番集中応答等の業務
	を開始する。
平成17年10月	パキスタン国カシミール地方で発生した地震災害に際し、救急救命士2名を国
	際緊急援助隊医療チームとして被災地に派遣し、支援活動を展開する。
平成17年12月	消防本部特別救助隊を15名の専任編成とし、併せて水難救助チーム、山岳救助
	チームの編成を行い、業務を開始する。
平成18年 1月	多気郡多気町及び同郡勢和村の合併に伴い、組合の構成は、1市2町(松阪市、
	多気町、明和町)となる。
平成18年 7月	消防消火・救助技術指導のため、職員2名をフィジー諸島共和国へ派遣する。
平成18年12月	松阪中消防署三雲分署が三雲振興局内に改築移転し、業務を開始する。
平成20年 2月	消防消火・救助技術指導のため、職員2名をフィジー諸島共和国へ派遣する。(2回目)
平成20年 5月	ミャンマー連邦サイクロン被害に際し、救急救命士1名を国際緊急援助隊医療
	チームとして被災地に派遣し、支援活動を展開する。
平成20年11月	消防消火・救助技術指導のため、職員3名をフィジー諸島共和国へ派遣する。(3回目)
平成21年 5月	消防救助技術の更なる充実強化を図るため、元東京消防庁職員 消防戦術スペシ
	ャリスト 磯野 廣 氏の指導による消防救助技術研修を実施する。
平成21年 8月	消防職員の意識改革や業務の改善及び応急手当技術の現地指導のため職員2名
	をフィジー諸島共和国へ派遣する。
平成21年10月	松阪地区救急相談ダイヤル24の運用を開始する。
	住宅用火災警報器普及啓発のため、14名の推進員を雇用し、活動を開始する。

## 松阪地区広域消防組合の沿革

平成21年10月	インドネシア西スマトラ州パダン沖地震災害に際し、救急救命士2名を国際緊急
	援助隊医療チームとして被災地に派遣し、支援活動を展開する。
	松阪北消防署新庁舎が完成、業務を開始する。
平成21年11月	消防消火・救助研修における現地指導のため、職員3名をフィジー諸島共和国へ
	派遣する。
平成22年 4月	消防本部の機構を改革する。
	1本部(5課11係、1隊3小隊、防災訓練センター)
	4署(1隊、9係、16小隊)5分署(8係、20小隊)
平成22年11月	救急研修における現地指導のため、職員2名をフィジー諸島共和国へ派遣する。
平成23年 3月	東日本大震災における地震及び津波災害に際し、緊急消防援助隊三重県隊として、
	千葉県市原市及び宮城県仙台市に消火隊及び後方支援隊延べ8隊、職員29名を
	派遣し、消火、救助及び後方支援活動を展開する。
平成23年11月	救急研修における現地指導のため、職員2名をフィジー共和国へ派遣する。
平成24年 4月	消防本部の機構を改革する。
	1本部(5課1隊11係、防災訓練センター)
	4署(9係、18小隊)5分署(5係、20小隊)
平成24年11月	救急研修における現地指導のため、職員2名をフィジー共和国へ派遣する。
平成25年11月	フィリピン共和国台風災害に際し、救急救命士1名を国際緊急援助隊医療チーム
	として被災地に派遣し、支援活動を展開する。
平成28年 4月	消防本部の機構を改革する。
	1本部(6課1隊11係、防災訓練センター)
	4署(9係、18小隊)5分署(5係、20小隊)
平成28年 5月	伊勢志摩サミットにおける消防特別警戒のため、ポンプ隊、救助隊、救急隊及び
	予防警戒員(車両3台、職員30名)を派遣する。
平成28年11月	松阪地区広域消防組合初の消防吏員出身の消防長が就任する。
平成30年 4月	消防署の機構を改革する。松阪南消防署の車両整備係を廃止する。
	4署(8係、18小隊)5分署(5係、20小隊)
平成30年 7月	平成30年7月豪雨に緊急消防援助隊三重県隊として、広島県安芸郡熊野町に
	消火隊及び後方支援隊延べ4隊、職員16名を派遣する。
平成31年 4月	無人航空機(ドローン)の運用を開始する。
令和 2年 3月	高機能消防指令センターを更新整備し運用を開始する。
令和 4年10月	松阪地区広域消防組合発足50年を迎える。

#### 消防本部事務分掌

#### ■総務課

#### 総務係

- 1. 組織及び制度に関すること。
- 2. 条例、規則、規程等例規に関すること。
- 3. 職員の人事に関すること。
- 4. 職員の福利厚生に関すること。
- 5. 職員の公務災害に関すること。
- 6. 組合議会に関すること。
- 7. 儀式及び表彰に関すること。
- 8. 消防職員委員会の事務に関すること。
- 9. 文書及び公印に関すること。
- 10. 課の庶務に関すること。

#### 企画係

- 1. 職員研修の企画及び実施に関すること。
- 2. 広報の企画及び広聴に関すること。
- 3. 消防長会に関すること。
- 4. 事業計画の作成及び調整に関すること。
- 5. 行政経営品質に関すること。
- 6. 消防音楽隊に関すること。

#### 財政係

- 1. 予算及び経理に関すること。
- 2. 財産の管理に関すること。
- 3. 職員の給与に関すること。
- 4. 職員の貸与品に関すること。
- 5. 物品の購入及び契約に関すること。

#### ■予防課

#### 指導•杳察係

- 1. 火災予防の施策に関すること。
- 2. 火災予防思想の普及及び広報に関すること。
- 3. 建築同意事務に関すること。
- 4. 消防用設備等の指導及び検査に関すること。
- 5. 防火管理者及び防火責任者に関すること。
- 6. 災害の記録及び火災統計に関すること。
- 7. 火災の調査に関すること。
- 8. 違反処理に関すること。
- 9. 防火協会に関すること。
- 10. その他建築物の防火及び火災予防規制に関すること。
- 11. 課の庶務に関すること。

#### 危険物係

- 1. 危険物製造所等の許認可及び検査指導に関すること。
- 2. 指定可燃物、液化石油ガス、高圧ガス及び火薬類に関すること。
- 3. 危険物取扱者に関すること。
- 4. 危険物災害並びに関連公害等に関すること。
- 5. 火災の調査に関すること。
- 6. 違反処理に関すること。

#### 消防本部事務分掌

### ■警防課

#### 警防係

- 1. 消防計画に関すること。
- 2. 火災その他災害の警戒及び防禦に関すること。
- 3. 救助活動の対策に関すること。
- 4. 救助報告及び統計に関すること。
- 5. 開発同意事務に関すること。
- 6. 消防相互応援協定に関すること。
- 7. 消防訓練の企画及び実施に関すること。
- 8. 防災航空隊の受援に関すること。
- 9. 緊急消防援助隊に関すること。
- 10. 課の庶務に関すること。

#### ■救急課

#### 救急係

- 1. 救急活動の対策に関すること。
- 2. 救急技術の指導及び訓練に関すること。
- 3. 救急資機材の整備保全に関すること。
- 4. 救急報告及び統計に関すること。
- 5. 医療機関との連絡調整に関すること。
- 6. 応急手当の普及活動に関すること。
- 7. メディカルコントロールに関すること。
- 8. 国際貢献活動に関すること。
- 9. 課の庶務に関すること。

#### ■総合指令課

#### 第1指揮隊 • 第2指揮隊 • 第3指揮隊

- 1. 災害現場における指揮活動に関すること。
- 2. 災害現場における情報収集及び現場広報に関すること。
- 3. 災害活動技術の調査、研究及び計画に関すること。
- 4. 火災の調査及び連絡調整に関すること。

#### 指令第1係•指令第2係

- 1. 火災救急その他災害出動指令に関すること。
- 2. 災害の情報収集に関すること。
- 3. 消防通信の運用に関すること。
- 4. 消防通信施設の整備保全に関すること。
- 5. 火災警報及び気象情報に関すること。
- 6. 通信及び気象の統計に関すること。
- 7. 組合ネットワークシステムの管理及び運用に関すること。
- 8. 課の庶務に関すること。

### 消防本部事務分掌

### ■消防防災課

#### 消防防災係

- 1. 防災関係機関との連絡調整に関すること。
- 2. 防災訓練等の実施に関すること。
- 3. 防災会議及び災害対策本部との連絡調整に関すること。
- 4. 消防協会に関すること。
- 5. 松阪地区消防団協議会に関すること。
- 6. 課の庶務に関すること。

#### 施設装備係

- 1. 消防庁舎及び施設の維持管理に関すること。
- 2. 消防車両の維持管理に関すること。
- 3. 消防装備の研究及び改善に関すること。
- 4. 消防水利の設置及び維持管理に関すること。
- 5. 震災対策に関すること。
- 6. 消防・防災訓練場の運営及び管理に関すること。

#### ■防災訓練センター

- 1. 消防防災知識の普及啓発及び活動の指導、助言に関すること。
- 2. 消防団、自主防災組織等消防防災関係組織の育成指導に関すること。
- 3. 災害弱者所帯の防火診断に関すること。
- 4. 応急手当の普及啓発に関すること。
- 5. 防災訓練センターの庶務に関すること。

#### 消防署事務分掌

#### ■松阪中消防署

#### 庶務係

- 1. 署の人事及び経理に関すること。
- 2. 各係との連絡調整に関すること。
- 3. 消防分署に関すること。
- 4. 署の庶務に関すること。

#### 予防係

- 1. 防火対象物の訓練指導に関すること。
- 2. 災害現場における情報収集及び現場広報に関すること。
- 3. 防火責任者に関すること。
- 4. 火災予防条例等の届出に関すること。
- 5. 火災の調査に関すること。

#### 特別救助隊第1小隊・特別救助隊第2小隊

- 1. 救助活動に関すること。
- 2. 救助の災害記録に関すること。
- 3. 救助技術の指導及び訓練に関すること。
- 4. 救助車両及び機械器具の運用管理に関すること。
- 5. 消防隊の支援に関すること。

#### 救急第1小隊•救急第2小隊

- 1. 救急活動に関すること。
- 2. 救急の調査に関すること。
- 3. 救急の災害記録に関すること。
- 4. 救急救命の訓練指導に関すること。
- 5. 救急車両及び機械器具の運用管理に関すること。

#### 警防第1小隊•警防第2小隊

- 1. 水火災その他災害の警戒及び防禦活動に関すること。
- 2. 消防水利の保全並びに地理調査に関すること。
- 3. 特殊建造物及び危険地域の防禦計画に関すること。
- 4. 警防及び予防査察に関すること。
- 5. 消防車両及び機械器具の運用管理に関すること。
- 6. 消防活動上支障のある行為及び物件の排除に関すること。
- 7. 火災の調査に関すること。
- 8. 火災及びその他災害の記録に関すること。
- 9. 署員の服務及び教養訓練に関すること。
- 10. 消防団員の教養訓練実施に関すること。
- 11. 防火対象物の訓練指導に関すること。
- 12. 自衛消防隊等の訓練指導に関すること。
- 13. その他消防活動上必要と認める事項

### 消防署事務分掌

#### ■松阪南消防署

庶務係・予防係・救急第1小隊・救急第2小隊・警防第1小隊・警防第2小隊

1. 松阪中消防署の所管事務のうち、特別救助隊に属する事務を除く。

#### ■松阪北消防署

庶務係•予防係•救急第1小隊•救急第2小隊•警防第1小隊•警防第2小隊

1. 松阪中消防署の所管事務のうち、特別救助隊に属する事務を除く。

#### ■明和消防署

庶務係・予防係・救急第1小隊・救急第2小隊・警防第1小隊・警防第2小隊

1. 松阪中消防署の所管事務のうち、特別救助隊に属する事務を除く。

#### ■各分署

予防係·救急第1小隊·救急第2小隊·警防第1小隊·警防第2小隊

1. 松阪中消防署の所管事務のうち、庶務係、救助隊に属する事務を除く。

#### 職員配置状況

			1				.ж о <del>+</del>	± °		令	和4年4月	1日現在
			合	消防正	消防監	消防司	消防消防	更 第 防 司	消防士	消防副	消防士	事 務 職
			計	藍		令長	令	令補	長	士 長	_	員
	消防長		1	1								
	次長	課長	1		1							
		課長補佐	1				1					
		総務係 企画係	1					1				
		財政係	4					2				2
	総	三重県消防学校教官派遣	1				1					
	務課	三重県防災航空隊派遣 松阪市派遣	1					1	1			
		明和町派遣	1					1	'			
		救急救命士研修	1						1			
		三重県消防学校初任科 事務担当	1							1	1	
		小酒			1		2	6	2	1	1	2
消		課長 違反是正担当主幹	1			1	1					
	予	課長補佐	1				1					
	防課	指導・査察係	4					1	3			
	砞	危険物係  事務担当	3					1	2	1		
防		小園	† 11			1	2	2	5	1		
	警	課長補佐	1			1	1					
	防	警防係	2					1	1			
本	課	事務担当	1							1		
	,he		† 5 1			1	1	1	1	1		
	救急	課長補佐	1				1					
÷0	課	救急係 小調	3 † 5			1	1	2	1			
部_	総	課長	1			1		1	·			
	合	課長補佐 第1~3指揮隊	9			3	2	3				
	指令	指令第1、2係	12			3	3	12				
	課	事務担当	1					, ,		1		
-	消防%		† 25 1			1	5	15		1		
		課長補佐	1				1					
		施設装備係 消防防災係	1				1	1				
	災課	事務担当	1							1		
_	žII	所長	† <u>5</u>			1	2	1	1	1		
	訓 練 セ	副所長	1							1		
	センター	防災指導員 小園	3 † 5						1	3		
		署長	1		1				'	4		
		副署長	1			1						
	+/\	中隊長 救急担当補佐	2				2					
	松阪	特別救助隊長	2				2				_	
	中	特別救助隊第1、2小隊 救急第1、2小隊	8					2	4		2	
	消防	警防第1、2小隊	23					2	9	1	11	
	署	事務担当兼防災指導員 三雲分署	1 16				1	4	6	1	4	
		飯南分署	17				1	4	6		6	
		飯高分署 小調	17 † 98				1	4 18	6 35	3	6	
		署長	1 98		1	1	9	18	30	3	31	
消	‡/.\	副署長職代兼救急担当補佐	1				1					
	松 阪	中隊長 救急担当補佐	1				1					
	南	救急第1、2小隊	8					2	4		2	
防	消防	警防第1、2小隊 事務担当兼防災指導員	26 1					2	8	1	16	
	署	多気分署	17			1		4	6		6	
		松阪勢和分署 小	17 † 74		1	1	1 5	12	6 24	1	6 30	
		署長	1			1	3	12	24		30	
署	松 阪	副署長職代兼中隊長 中隊長	1			-	1	-				
	北	救急担当補佐	2				2					
	消	救急第1、2小隊	4					2	2			
	防 署	警防第1、2小隊 事務担当兼防災指導員	12					2	4	1	6	
		小園	† 22			1	4	4	6	1	6	
	DD.	署長 副署長職代兼救急担当補佐	1			1	1					
	明 和	中隊長	2				2					
	消	救急担当補佐 救急第1、2小隊	1 4				1	2	2			
	防翼			1	1						_	
		警防第1、2小隊	17					4	4		9	
	防		1			1	4	6	6	1	9	

## 消防吏員の勤続年数

令和4年4月1日現在

							י טויכו	十十万1L	
	計	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
	292	1	4	12	35	67	81	15	77
人員	(7)					(1)	(3)		(3)
1 年 未 満	2							1	1
1年以上	49						1	13	35
5年未満	(3)								(3)
5年以上	57						16		41
10年未満	(3)						(3)		
10年以上	52					10	41	1	
15年未満									
15年以上	54				9	33	12		
20年未満	(1)					(1)			
20 年 以 上	78	1	4	12	26	24	11		_
平均年数	14.6	39.0	36.0	32.5	25.3	19.6	13.8	2.1	4.4

<sup>()</sup>は女性消防吏員の内数

## 消防吏員の年齢

	計	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
人員	292 (7)	1	4	12	35	67 (1)	81 (3)	15	77 (3)
20 才 未 満	2								2
20才以上 25才未満	29								29
25才以上 30才未満	38 (5)						4 (2)		34 (3)
30才以上 40才未満	104					28 (1)	63 (1)	1	12
40才以上 50才未満	73			3	28	32	10		
50 才以上	46	1	4	9	7	7	4	14	
平均年齡	38.0	57.0 V=1.0	55.8	52.3	45.9	41.4	36.3	59.9	25,6

<sup>()</sup>は女性消防吏員の内数 ※再任用含む

<sup>※</sup>再任用含む

### 松阪地区広域消防組合会計予算

令和4年度当初予算

	歳  入			歳  出	
科目	金額	構成比	科目	金額	構成比
市町分担金	2,674,411千円	97.8%	議 会 費	670千円	0.0%
消防手数料	5,618千円	0.2%	一般管理費	444,803千円	16.3%
国庫支出金	13,668千円	0,5%	松阪消防費	1,611,686千円	58.9%
県 支 出 金	_	_	出 張 所 費	547,925千円	20.0%
繰 越 金	3千円	0.0%	消防施設費	17,794千円	0.7%
諸 収 入	23,183千円	0.8%	公 債 費	112,645千円	4.1%
組合債	18,740千円	0.7%	予 備 費	100千円	0.0%
歳入合計	2,735,623千円	100%	歳出合計	2,735,623千円	100%

#### ■市町分担金

議会費及び一般管理費は均等割10%、人口割90%で分担し、署独自の費用は、それぞれの市町において負担する。

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
管内住民 一世帯当たりの額	31,692円	33,546円	39,391円	33,316円	30,643円
管内住民 一人当たりの額	13,529円	14,504円	17,227円	14,723円	13,760円

## 令和3年 松阪地区広域消防組合の主な動き

1月 4日(月)	始業式	消防本部
1月19日(水)	救急車適性利用啓発運動	消防本部
2月15日(月)	消防組合議会ブロック会議	松阪市議会委員会室
2月24日(水)	第1回消防組合議会定例会	松阪市議会議場
3月 1日(月)	春の全国火災予防運動	管内各地で広報・消防訓練等実施
~7日(日)	600主国火火了防建到	目的古地 CIATA、 A的 M M 4 4 4 7 11
3月 3日(水)	消防記念日式典	消防本部
3月31日(水)	退任式	消防本部
	昇任•人事異動辞令交付式	消防本部
4月 1日(木)	新規採用職員採用辞令交付式	消防本部
4月 5日(月)	救助技術特別訓練結団式	消防本部
4月 6日(火)	三重県消防学校初任科入校式	三重県消防学校
5月26日(水)	消防組合議会ブロック会議	松阪市議会委員会室
6月16日(水)	第2回消防組合議会臨時会	松阪市議会議場
6月 6日(日)		なった。 とった。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と
~12日(土)	危険物安全週間	管内各地で消防訓練等実施
7月 5日(月)	令和3年度定期監査及び令和2年度決算審査	消防本部
8月31日 (火)	消防組合議会ブロック会議	松阪市議会委員会室
9月 9日(木)	第3回消防組合議会定例会	松阪市議会議場
9月19日(日)	職員採用試験(消防士) 第1次試験	消防本部
10月 9日(土)	昇任試験(消防司令・消防司令補) 第1次試験	消防本部
10月10日(日)	昇任試験(消防士長) 第1次試験	消防本部
10月27日(水)	職員採用試験(消防士) 第2次試験	消防本部
10月31日(日)	明和町道路警戒訓練	下御糸漁港
11月 9日(火)		
~15日(月)	秋の全国火災予防運動	管内各地で広報・消防訓練等実施
11月14日(日)	松阪市防災訓練	鎌田中学校
11月21日(日)	昇任試験(消防司令・消防司令補・消防士長)	消防本部
	第2次試験(口述) 昇任試験(消防司令·消防司令補·消防士長)	니다 아니다 아니다 아니다 아니다 아니다 아니다 아니다 아니다 아니다 아
11月28日(日)	第2次試験(実技)	消防本部
	明和町防災訓練	明和中央公民館
12月 3日(金)	三重県消防学校初任科卒業式	三重県消防学校
12月10日(金)	新任配属辞令交付式	消防本部
12月28日(火)	終業式	消防本部

### 防火対象物種別件数

消防用設備等義務設置規模以上

מונאפו	以川	寺莪務設直規模以上			市机4年4	F/J I ロルIIエ
	_		松 阪 市	多気町	明 和 町	合計
(1)	1	劇場・映画館・演芸場・観覧場	22	1	1	24
(1)		公会堂•集会場	269	40	41	350
	1	キヤハ゛レー・カフェー・ナイトクラフ゛	6			6
(2)		遊技場・ダンスホール	19	1	1	21
(2)	/\	性風俗関連特殊営業を営む店舗				
	_	カラオケボックス等	7			7
(3)	1	待合•料理店	15	2	1	18
(3)		飲食店	256	29	29	314
(4)		百貨店・マーケット・物品販売店・展示場	360	29	43	432
(E)	1	旅館・ホテル・宿泊所	69	18	18	105
(5)		寄宿舎・下宿・共同住宅	1,642	28	70	1,740
	1	病院・診療所・助産所	176	8	16	200
(C)		特定福祉施設	110	11	26	147
(6)	/\	特定福祉施設を除く福祉施設、保育所	233	31	31	295
	=	幼稚園又は特別支援学校	26	1	1	28
(7)		小・中・高・高専・大学・専修・各種学校	260	38	25	323
(8)		図書館・博物館・美術館	14	2	7	23
(9)	1	公衆浴場のうち蒸気浴場・熱気浴場、その他これら に類するもの	4	1		5
		イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	7	1		8
(1O)		車両の停車場	9	3	8	20
(11)		神社・寺院・教会	341	57	16	414
(12)	1	工場•作業場	1,634	274	199	2,107
(12)		映画・テレビスタジオ	4			4
(13)	1	自動車車庫・駐車場	58		1	59
(13)		飛行機又は回転翼航空機の格納庫	4			4
(14)		倉庫	749	78	105	932
(15)		上記各項に該当しない事業所	972	126	174	1,272
(16)	1	特定複合用途防火対象物	494	45	22	561
(16)		上記イ以外の複合用途防火対象物	160	12	5	177
(17)		文化財保護法による指定建造物	33	2		35
(18)		アーケード	10			10
		合 計	7,963	838	840	9,641

## 市町別中高層建築物一覧表

							12.10 1	1 1/3	ᅵᅵᅱᆔᅥ
	計	4 媘	5 幽	6 階	7 階	88 階	9 階	10 媘	11 以 階 上
松阪市	359	210	61	32	16	17	4	6	13
多気町	16	7	4	2			2	1	
明和町	5	5							
合 計	380	222	65	34	16	17	6	7	13

### 令和3年 消防用設備等設置検査実施件数

					_		_	_		_	-							•		÷			_		<del>~</del>	<u> </u>	_
	\			消	屋内	スプ		泡消	パッケ	不活性:	不活性	粉末	粉末消	屋外	動力	自動	火災報	非常	非常警	避難	救	誘	消	排	連結	連結	非常
				火	消	リンク	霧	火	ー ジ型消	ガスへこ酸い	ガス 〜 窒	消火	火設備(	消	消防ポ	火災報知	知設備(	警報	報設備(	は	助	₩	防用	煙設	散水	送	コンセ
			計	**	火栓	ラ I	韻備	設備	火設備	化炭素)	素	設備	移動)	火栓	ンプ	設備	通報 )	設備	放送)	נו ט	袋	灯	水	備	設備	水管	ント
(1)	_	劇場·映画館·観覧場 公会堂·集会場	4	1		1										1		1	1			1					
	-	キヤバレー・カフェー・ナイトクラブ																'				_				$\exists$	
(0)		遊技場・ダンスホール	7	2					1							2						2					
(2)	Л	性風俗関連特殊営業																									
	=	カラオケ・個室ビデオ等																									
(3)	_	待合•料理店																							Ш		Ш
		飲食店	36	14												4		3				15			Щ		Щ
(4)		百貨店・マーケット・物品販売 店・展示場	79	15	2	3										21	1	7	3			27					
(5)	1	旅館・ホテル・宿泊所	42	8		2										16	1		3			11				1	
)		寄宿舎・下宿・共同住宅	7						3							2		1		1							
	1	病院・診療所・助産所	20	5		1										4	1		2			6				1	
(6)		特定福祉施設	59	10		12			1							14	10		1			11					
	ハ	特定以外福祉施設等	66	20												10	5	6	1			24					
	=	幼稚園又は特別支援学校	2													1						1					
(7)		小・中・高・高専・大学・ 専修・各種学校	18	3	1									1		11	1					1					
(8)		図書館・博物館・美術館	2													1						1					
(9)	1	公衆浴場のうち蒸気浴場・ 熱気浴場その他これらに類 するもの																									
		イに掲げる公衆浴場以外の 公衆浴場																									
(10)		車両の停車場																							Щ		
(11)		神社•寺院•教会	2													1		1							Щ		Щ
(12)	1	工場・作業場	82	14	3				1					4		36						22	2		igwdap	_	$\vdash$
	-	映画・テレビスタジオ																								_	$\dashv$
(13)	<u> </u>	自動車車庫・駐車場 飛行機又は回転翼航空機の																									$\neg$
(14)	Ľ	格納庫 倉庫	18	7	2											6						3			$\vdash$	$\dashv$	$\vdash$
(15)		上記各項に該当しない事業	36	9												11	4	2	3			7			$\vdash$	$\dashv$	$\Box$
(13)	イ	所 特定複合用途防火対象物	73	19		2	$\vdash$									15	1	7	2	4		22			$\vdash \vdash$	_	Н
(16)		特定複合用述的火刈象物 上記イ以外の複合用途防火			-													1		4					$\vdash$	$\dashv$	$\dashv$
		対象物 文化財保護法による指定建	5	1		1										2						1				_	Н
(17)	L	造物																									
		合 計	562	128	9	22			6					5		159	24	28	16	5		156	2			2	

## 令和3年 火災予防条例関係等諸届処理状況

届 出 種 類	件	数
防火対象物使用開始届		201
消防計画届		581
炉・ボイラー・乾燥設備設置届		39
発電・変電・蓄電器・ネオン管設備届		115
水素ガスを充填する気球設置届		
煙火打上げ届		26
催物開催届		3
露店等の開設届出書		15
火災とまぎらわしい煙・火炎を発するおそれのある行為届		244
水道断水届		4
消火活動上支障のある道路工事届		636
劇場等で裸火の使用届		4
圧縮アセチレンガス等貯蔵・取り扱い届		93
少量危険物・指定可燃物貯蔵・取り扱い届		70
防火相談処理件数		7
り災証明書交付件数		36
防火責任者選解任届		112
消防訓練通知書		1,049
指定洞道等届		

### 令和3年 防火対象物查察実施状況

	_		合	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			計	· 月	月	月	· 月	月	月	· 月	月	月	月	月	月
/4\	1	劇場・映画館・観覧場	3									1	2		
(1)		公会堂•集会場	92	1	9	10	19	20	7	6	3		2	12	3
	1	キヤバレー・カフェー・ナイトクラブ	1										1		
(2)		遊技場・ダンスホール	4				2	1				1			
(2)	Л	性風俗関連特殊営業を営む店舗													
	11	カラオケボックス等	2											1	1
(3)	1	待合•料理店	4							3					1
(O)		飲食店	58	4	6	2		4	3	9	10		6	7	7
(4)		百貨店・マーケット・物品販売店・展示場	55	3	8	4	7	7	4	7	2	2	7	2	2
(5)	1	旅館・ホテル・宿泊所	12			4		5					2	1	
ý		寄宿舎・下宿・共同住宅	9					2		5	2				
	1	病院•診療所•助産所	21			1	1			1	5		1	7	5
(6)	_	特定福祉施設	10							4	1			2	3
ισ,	Л	特定以外福祉施設等	42	1	2	7	6	3	1	3	3			12	4
	=	幼稚園又は特別支援学校	5			2			1				1	1	
(7)		小・中・高・高専・大学・専修・各種学校	2		1						1				
(8)		図書館・博物館・美術館	4	4											
(9)	1	公衆浴場のうち蒸気浴場・熱気浴場、 その他これらに類するもの													
		イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場													
(10)		車両の停車場	2							1	1				
(11)		神社・寺院・教会	36	28	3	1		2	2						
(12)	1	工場•作業場	71		6	1	5	9	3	17	1		10	12	7
, ,		映画・テレビスタジオ													
(13)	1	自動車車庫・駐車場													
, ,		飛行機又は回転翼航空機の格納庫													
(14)		倉庫	29	1	2	1	1	2	1	6			5	6	4
(15)		上記各項に該当しない事業所	39	2	2	3		3	1	2	6		2	9	
(16)	1	特定複合用途防火対象物	46	2	4	6	4	5		2	5	1	4	8	
		上記イ以外の複合用途防火対象物	5	2				1		1					1
(17)		文化財保護法による指定建造物	3	3											
(18)		アーケード													
		小計	555	51	43	42	45	64	23	67	40	5	43	80	52
危		製造所	-												
険 物		貯蔵所	42	3	3		3	4	3	4	2	5	6	6	3
施		取 扱 所	15	1	1		3	1		2	1	1	1	4	
設等		その他 (少量)	-												
		小計	57	4	4		6	5	3	6	3	6	7	10	3
		その他(一般家庭)	-												
		合 計	612	55	47	42	51	69	26	73	43	11	50	90	55

## 防火管理者選任等の届出状況

防火管理を必要とする が火対象物	する	防火管理者選任届出防火対象物数10
(1)	255	
	2	186
イ キャハ・レー・カフェー・ナイトクラフ・	_	2
(2) 遊技場・ダンスホール	15	15
ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗		
ニ カラオケボックス等	5	5
(3) イ 待合・料理店	13	12
	181	127
(4) 百貨店・マーケット・物品販売店・展示場	269	213
(5) イ 旅館・ホテル・宿泊所	38	34
	224	94
イ 病院・診療所・助産所	66	51
(6) 特定福祉施設	93	82
	118	108
二 幼稚園・特別支援学校	19	18
(7) 小・中・高・高専・大学・専修・各種学校	78	70
(8) 図書館・博物館・美術館	12	11
イ 公衆浴場のうち蒸気浴場・熱気浴場、その他これらに類するもの	2	2
ロ イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	1	
(10) 車両の停車場	4	2
(11) 神社・寺院・教会	78	28
(12) イ 工場・作業場	148	94
ロ 映画・テレビスタジオ	1	
(13) イ 自動車車庫・駐車場	2	
□ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫		
(14) 倉庫	18	4
(15) 上記各項に該当しない事業所	235	94
イ 特定複合用途防火対象物	263	174
□ 上記イ以外の複合用途防火対象物	30	10
(17) 文化財保護法による指定建造物	3	2
その他		
合 計 2,	,184	1,448

### 令和3年 月別・用途別・市町別建築物等確認申請(計画通知含む) 消防同意及び建築基準法に基づく許可申請受理件数

			合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		11月	12月
		イ	001	173	2/3	0/3	7/3	0/3	0/3	1 / 3	0/3	0/3	1 0/3	1 1/3	1 2/3
	(1)	<u> </u>	0												
消		1	2				1	1							
/13			1						1						
	(2)	ハ													
防															
		=													
	(3)	7													
法	(4)		2					1				1			
	(4)		11		1						4		1	3	2
	(5)	イ -	1						1						
施			3							1		2			
		イ -	3			1			1				1		
行	(6)		8			3				1	1		1	1	1
"		<i>/</i> \	8	2				1	1	1		1	1		1
		=													
令	(7)		2		1			1							
	(8)														
	(9)	1													
別															
	(10)														
表	(11)		1								1				
10	(12)	イ	21	6		2	2	4		1	2	2	2		
第	(13)	1	3	1							1	1			
	(14)		27	6	3	3	1	2	4	1		1	3	3	
_	(15)		39	4	2	6	1		8	6	4	1	6	1	
	(16)	イ	7		2		2	1			1	1			
			3			1		1	1						
	専用住宅		68	2	5	9	3	8	4	4	2	9	5	11	6
	そのか														
建	新		199	20	13	24	9	20	20	15	15	18		18	9
建 築 別	増		8			1	1		1		1		2	1	1
133	その		3	1	1							1			
市	松阪	市	166	17	8	18	8	17	16	11	11	18	16	16	10
町別	多気	<b>東</b> 田	26	1	5	3	2	3	3	1	3	1	3	1	
ונת	明和	四町	18	3	1	4			2	3	2		1	2	
	確認申請合	計	210	21	14	25	10	20	21	15	16	19	20	19	10
計画	通知合意	<u></u>	13	2	1		2		1	1	1		1	1	3
許可	申請合詞	計	28	2	5		2	3	3	3	3	2		4	1
	合	計	251	25	20	25	14	23	25	19	20	21	21	24	14

### 令和3年 広報活動状況

			講	話	映画	消火	避難	通 報	消火栓	救急法	その他	訓練回数	参加 者
_	般住	民		12		16	7	6	3	11		44	1,051
<b>\$</b>	業	所		25		43	37	38	2	22	5	82	1,365
保幼	育 稚	细胞		12	3	23	23	23		6	41	65	4,763
防!	火クラ:	ブ等											О
消 (女	当 防 団 : 女性・自警	等 (回)		1		1				1	1	4	100
自	主防	災				2	1	1		1	1	2	81
学		校		9		8	7	5		18	7	42	1,855
合		計		59	3	93	75	73	5	59	55	239	9,215

### 危険物製造所等倍数別件数

			5 倍 以下	10 倍 以 下	50 倍 以 下	100 倍 以 下	150 倍 以 下	200 倍 以 下	1000 倍 以 下	5000 倍 以 下	合計
	製	造 所		1	3	2					6
	Ē	屋 内	56	26	18	4	Ω		2	2	111
	屋	外タンク	19	17	52	12	1	1	9		111
貯	屋	内タンク	32	7	11						50
蔵	担	下タンク	45	24	23	12			1		105
所	簡	易タンク	3								3
	移	動タンク	67	1	15	35	5		1		124
	E	屋 外	5	8	1						14
	45	営業		1	3	8	12	13	31		68
	給油	船舶									0
取		自家用	3	5	38	1					47
扱	第	一種販売	2		2						4
所	第	二種販売									
	_	- 般	47	35	29	12	2	1	1		127
	合	ā†	279	125	195	86	23	15	45	2	770

## 危険物製造所等類別設置件数

			第一類	第二類	第三類	第四類	第五類	第	混在	合計
	製	造所				3			3	6
	屋	内	2	2		103	2		2	111
	屋	外タンク				111				111
貯	屋	内タンク				50				50
蔵	地	下タンク				105				105
所	簡	易タンク				3				3
	移	動タンク				124				124
	扂	量 外				14				14
	<b>%</b> △	営業				68				68
	給油	船舶								0
取	1	自家用				47				47
扱	第	一種販売				4				4
所	第	二種販売								
	_	般				126			1	127
	合	計	2	2		758	2		6	770

## 危険物製造所等市町別設置件数

			松阪市	多気町	明和町	合 計
	製	造所	1	5		6
	Ē	屋内	82	20	9	111
	Ē	屋外タンク	89	15	7	111
貯	Ē	屋内タンク	10	40		50
蔵	力	也下タンク	87	10	8	105
所	筤	簡易タンク	3			3
	利	多動タンク	98	18	8	124
	Ē	屋 外	10		4	14
		営業	52	8	8	68
	給油	船舶				0
		自家用	38	3	6	47
取 扱	复	9一種販売	4			4
所	<b>9</b>	8二種販売				
	_	- 般	97	25	5	127
	合	≣†	571	144	55	770

## 令和3年 危険物製造所等許可•検查•届出件数

		設置	変更	廃 止	
	製造所	0	2	0	
	屋内	5	0	4	
	屋外タンク	1	0	2	
貯	屋内タンク	0	1	0	
蔵	地下タンク	5	4	3	
所	簡易タンク	0	0	0	
	移動タンク	2	13	12	
	屋外	1	0	1	
取	給油	0	19	2	
扱	販 売	1	0	1	
所	— 般	4	5	2	
	合 計	19	44	27	
	仮使用承認	製造所	貯蔵所	取扱所	
	以使用矛心	2	2	23	
		製造所	貯蔵所	取扱所	
:	変更属	製造所 3	貯蔵所 65	取扱所 77	
	変 更 届	3		77	
仮貯	蔵・仮取扱承認	3 仮貯蔵		77 仮取扱	
仮貯		3 仮貯蔵 1		77 仮取扱 10	
仮貯	蔵•仮取扱承認 保安監督者	3 仮貯蔵 1 選 任		77 仮取扱 10 解 任	
仮貯	蔵・仮取扱承認	3 仮貯蔵 1 選 任 62		77 仮取扱 10 解 任 55	
(反貯)	蔵•仮取扱承認 保安監督者	3 仮貯蔵 1 選 任 62 水 圧		77 仮取扱 10 解 任 55 水 張	

## 消防車両等配置状況(その1)

	合計	消防本部	松阪中消防署	三雲分署	飯南分署	飯高分署	松阪南消防署	多気分署	松阪勢和分署	松阪北消防署	明和消防署
消防ポンプ自動車	10		2	1	1	1	1	1	1	1	1
水槽付消防ポンプ自動車	5		1				1			2	1
化学消防ポンプ自動車	1						1				
はしご付消防ポンプ自動車	1		1								
水槽車	1		1								
救 助 工 作 車	2		1				1				
高規格救急自動車	14		3	1	1	1	3	1	1	1	2
指揮車	1		1								
水難救助資機材搬送車	1		1								
支 援 車	1	1									
査 察 広 報 車	2	2									
連絡車	14	6		1	1	1	1	1	1	1	1
資 機 材 搬 送 車	4		1				2			1	
燃料補給車	1	1									
消防隊員輸送車	2		2								
赤バイ(災害活動用)	4		2				2				
合計	64	9	11	3	3	3	8	3	3	5	5
小型動力ポンプ	12		3	2	1	1	1	1	1	1	1

## 消防車両等配置状況(その2)

区分	種別	車名	年 式	登録番号
消防本部	支援車 燃料補給車(消防庁無償貸与) 査察広報車 査察広報車 普通連絡車(リース) 軽連絡車(リース) 軽連絡車(リース) 軽連絡車(リース) 連絡車(リース)	イミニホトスダダトスピサンヨズハハヨズシンダタキツツタ	H. 22 H. 24 H. 16 H. 26 R.1 H. 27 R. 2 H. 28 R. 3	三重 800 は 1545 三重 800 す 8383 三重 830 ろ 119 三重 800 す 9469 三重 301 り 5480 三重 480 て 628 三重 480 ね 4997 三重 480 と 2168 三重 503 た 9728
松阪中消防署	連絡車(リース) 消防ポンプ自動車 消防ポンプ自動車 水槽付消防ポンプ自動車 はしご付消防ポンプ自動車 故助工作車 指揮車 水難変動 水槽車 高規格救急自動車 高規格救急自動車 高規格救急自動車 高規格救急自動車 高規格救急自動車 高規格隊員輸送車 消防隊員輸送車(デリカ) 消防隊員輸送車(マイクロバス) 赤バイ 赤バイ	トイイヒヒヒトミミニニトミミイホホヨスス ヨ ビビササ ビビ スンンタズズノノノタシシンンタシシズダダ	R.3 H. 15 H. 13 H. 28 H. 13 H. 31 H. 30 H. 18 H. 15 H. 30 R. 2 R. 3 H. 10 H. 30 R. 3 H. 15 H. 15 H. 30 R. 3 H. 15 H. 15	三重 503 た 9729 三重 830 ふ 119 三重 830 に 119 三重 800 は 2039 三重 800 は 2296 三重 800 は 2296 三重 800 せ 2947 三重 831 は 119 三重 830 ま 119 三重 800 せ 2401 三重 800 せ 4197 三重 800 せ 4377 三重 88ま 4101 三重 800 せ 2450 三重 800 せ 4383 0 三重 あ 7 0 三重 あ 4
三雲分署	消防ポンプ自動車 高規格救急自動車 連絡車 消防ポンプ自動車 高規格救急自動車	ヒトト ミッ ソタタシンダ	R. 4 H. 29 H. 15 H. 15 H. 28	三重 800 せ 4669 三重 800 せ 1689 三重 830 め 119 三重 830 ひ 119 三重 800 せ 931
飯高分署	連絡車   消防ポンプ自動車   高規格救急自動車   連絡車	ヒッサンニッサン	H. 13 H. 25 H. 28 H. 29	三重 800 さ 5598 三重 800 す 8703 三重 800 せ 1454 三重 800 せ 1530
松阪南消防署	消防ポンプ自動車 水槽付消防ポンプ自動車 化学消防ポンプ自動車 化学消防ボラ 取助工作車 高規格救急自動車 高規格救急自動車 高規格救急自動車 資機材搬送車 軽資機材搬送車 軽額車 赤バイ 赤バイ	ヒヒヒトトトミミニホホ ヨヨヨ ビビサンンノノタタタシシンダダ	H. 16 R. 3 H. 19 H. 17 H. 31 R. 3 H. 24 H. 13 H. 11 H. 20 H. 15 H. 16	三重 830 り 119 三重 800 は 2523 三重 831 め 119 三重 831 た 119 三重 800 せ 3458 三重 800 せ 4280 三重 800 す 8038 三重 800 す 5468 三重 80 あ 2203 三重 800 す 5191 0 三重 あ 6 0 三重 あ 5
多気分署	消防ポンプ自動車 高規格救急自動車 連絡車	ミッビシ ト ヨ タ ト ヨ タ	H. 15 H. 24 H. 15	三重 830 み 119 三重 800 す 7934 三重 830 む 119
松阪勢和分署	消防ポンプ自動車   高規格救急自動車   連絡車	ヒ ヨ ノ タ タ	R.4 H. 29 H. 12	三重 800 せ 4685 三重 800 せ 2270 三重 800 さ 2847
松阪北消防署	消防ポンプ自動車 水槽付消防ポンプ自動車 高規格救急自動車 資機材搬送車 連絡車	イヒトダニ ス ヨ ハ サ ズ ノ タ ツ ン	H. 21 H. 22 H. 26 H. 12 H. 23	三重 831 る 119 三重 831 ほ 11 三重 800 す 9481 三重 80 あ 2492 三重 880 す 7770
明和消防署	消防ポンプ自動車 水槽付消防ポンプ自動車 高規格救急自動車 高規格救急自動車 連絡車	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	H. 31 H. 24 R. 2 H. 18 H. 14	三重 800 せ 3139 三重 800 は 1712 伊勢志摩 800 さ 79 三重 831 ゆ 119 三重 830 の 119

# 消防用資機材配置状況(その1)

					-	-	-		1	-חירו	4年4月1	山坑山
	\		10 計	松阪中消防署	三字分署	飯南分署	飯高分署	松阪南消防署	多気分署	松阪勢和分署	松阪北消防署	明和消防署
		ホース (65mm)	688	132	68	63	63	112	43	59	73	75
		ホース(50mm)	417	60	39	20	31	107	21	28	56	55
		ホースカー(手引式)	4	1		1			1		1	
消	当	ホースカー(動力式)	6	1	1		1	1		1		1
月月	く 目	放水銃	5	1				1	1	1	1	
消ソ月資機材	<b>Y</b>	無反動ノズル	24	5	2	3		1	2	4	3	4
材	幾 オ	圧縮空気消火システム(インパルス)	1	1								
	5	発泡器(高発泡ノズル)	1				1					
		発泡器(中発泡ノズル)	1					1				
		発泡器(低発泡ノズル)	10			1		4	1	1	2	1
		救命索発射銃(空気式)	2	1				1				
		マット式空気ジャッキ	3	2				1				
		油圧式救助器具(スプレッダー)	13	2	1	1	1	2	1	2		3
		油圧式救助器具(切断機)	14	3	2	1	2	1	2	1		2
	救	油圧式救助器具(ジャッキ)	7	1	2	2		1				1
	助用	空気式救助器具	5	3				2				
	資機	エンジンカッター	18	3	1	2	1	3	2	2	2	2
	材	ガス溶断機	2	2								
		チェーンソー	18	4	1	1	3	3	1	2	2	1
		削岩機	4	1			1	1			1	
救		ハンマードリル	8	1	1	1		1	1	1	1	1
		可搬式ウインチ	11	2	1	1	1	2	1	1	1	1
助		画像探索機Ⅰ型	1	1								
	高度	画像探索機Ⅱ型	1	1								
用	救	熱画像直視装置	13	2	1	1	1	3	1	2	1	1
713	助資	地中音響探知機	2	1				1				
\ <del>7</del> 2	機 材	夜間用暗視装置	2	1				1				
資		地震警報器	1	1								
	(Bil	可燃性ガス測定器	11	2	1	1	1	2	1	1	1	1
機	測 定 E	有毒ガス測定器	8	7				1				
	用資	酸素濃度測定器	1	1								
材	機材	放射線測定器	16	16								
	ō	放射線線量計	22	22								
		耐刃防護衣	76	30	4	3	6	15	3	6	3	6
		耐熱服	4					4				
	防	化学防護服	38	38								
	護	放射線防護服	2	2								
	用資	耐電防護服	11	8				3				
	機材	耐電用手袋	34	12	2	3	2	6	2	2	3	2
	'	防毒マスク	28	13	·		3	6	3	3		
		呼吸器(空気式)	105	30	6	5	7	23	7	5	12	10
		呼吸器(酸素式)	7	4				3				

# 消防用資機材配置状況(その2)

								-		7J / U /	4年4月1	口坑江
			合計	松阪中消防署	三雲分署	飯南分署	飯高分署	松阪南消防署	多気分署	松阪勢和分署	松阪北消防署	明和消防署
		潜水器具	20	20								
		救命ボート(ゴム製)	12	4		1	1	2	1	1	1	1
	水 難 用	救命ボート(高圧縮PP製)	2	1	1							
救	資 機 材	救命胴衣	174	46	12	14	12	36	5	14	15	20
助用	1.5	水害用ドライスーツ	27	10	5			4			3	5
助用資機		水中投光器	23	23								
材		発動発電機	25	7	2	1	1	5	ω	1	3	2
	その	バスケットストレッチャー	11	2	1	1	1	2	1	1	1	1
	他	鉄線カッター	33	11	5	2	2	4	1	2	2	4
		万能斧	55	16	3	4	7	13	2	2	4	4
		気道確保用資器材一式	13	Ω	1	1	1	2	1	1	1	2
		半自動式除細動器	18	5	1	1	1	3	2	2	1	2
		自動式心臓マッサージ器	12	2	2	1	1	2		1	1	2
	高度数	ショックパンツ	4			2					2	
救	救命処	輸液用資器材一式	13	3	1	1	1	2	1	1	1	2
急用	置用資	血中酸素飽和度測定器	27	4	2	2	2	6	3	2	2	4
急用資機材	機材	心電計	5		1	1			1	1	1	
材 		患者監視装置(ベッドサイドモニター)	14	4	1	1	1	2	1	1	1	2
		ビデオ喉頭鏡	13	3	1	1	1	2	1	1	1	2
		血糖測定器	18	5	1	1	2	4	1	1	1	2
	消毒用	室内紫外線殺菌装置	5	2			1			1	1	
	資 機 材	紫外線滅菌ロッカー	10	1	1	1	1	1	1	1	2	1
		衛星電話機	7	3		1	2				1	
咨	災	災害用簡易トイレ	10	2	1	1	1	1	1	1	1	1
機	害用	非常用暖房器具	3	3								
183	רו י	検索棒	14	8	1					5		
		災害用浄水器	1					1				

# 市町別消防水利

	※『牛ュレチ!!	<b>ハ≒小、半</b> リル☆	2	3 設 防 火 水 村	曹	<b>スの</b> 畑の <b>ル</b> 和
	消防水利	公設消火栓		(内耐震性)	(内耐震性) 飲料水兼用	その他の水利
松阪市	5,284	4,671	604	161	3	9
多気町	1,000	851	148			1
明和町	957	774	104	18		79
合 計	7,241	6,296	856	179	3	89

## 令和3年 119番受信状況

令和3年1月1日~令和3年12月31日

13/130-173712 13/100-									
	火災	救急	救助	警戒	調査	その他	(案内)	(悪戯・間違い)	合計
1月	3	581	0	3	0	166	(36)	(39)	753
I A	7	464	2	9	0	170	(30)	(39)	652
2月	0	450	2	2	0	137	(31)	(41)	591
<b>Z</b> A	13	411	7	2	2	163	(31)	(41)	598
3月	2	538	0	2	0	221	(27)	(33)	763
SH	4	424	7	7	0	160	(21)	(33)	602
4月	1	514	0	2	0	164	(31)	(48)	681
4月	3	417	4	2	1	186	)	(40)	613
5月	2	521	0	4	0	155	(44)	(49)	682
5/3	0	470	4	2	0	163	(44)	(49)	639
6月	1	512	0	3	1	180	(41)	(45)	697
O.A	4	499	3	3	1	221	(41)	(45)	731
7月	0	638	3	2	0	158	(50)	(50)	801
7.5	4	580	8	5	0	224	0	(50)	821
8月	1	555	0	3	0	154	(61)	(47)	713
OA	3	599	5	6	2	240	0	(47)	855
9月	2	516	1	2	0	164	(45)	(45)	685
9/3	0	471	4	6	0	168	1	(45)	649
10月	1	504	0	3	0	233	(34)	(41)	741
10/3	2	517	2	5	0	164	(54)	(41)	690
11月	2	573	0	2	0	249	(40)	(44)	826
11/5	7	493	4	12	0	227	1	(44)	743
12月	1	585	0	3	0	214	(42)	(50)	803
12/3	4	549	4	8	1	205	(74)	(50)	771
固定電話合計	16	6,487	6	31	1	2,195			8,736
携帯電話合計	51	5,894	54	67	7	2,291			8,364
合 計	67	12,381	60	98	8	4,486	(482)	(532)	17,100

- ※1 上段:固定電話 下段:携帯電話 ※2 その他は案内・同報・悪戯・間違い・通報訓練等で( )はその内の主なものです。 ※3 一般加入電話、駆け付け、自己覚知等による通報は、1,301件です。



## 消防用通信施設

				#	#		線						119	専用電話	移動作	体
合	計	移 動	局	携帯	局	卓上型	固定移動局	可搬	型移動原		署活	系		定電話	119	
	93	50		52			10		2		79			5社	4社	
消防本部·松阪		救急松阪中 // // // // // // // // // /	1 2 3 1 2 11 12 31	松阪中 川 川 川 川 川 川 川	101 102 103 104 105 106 107 108	松阪 <i>11</i>	301 304	松阪 <i>11</i>		02 03	まつさかなか                   	401 402 403 404 405 406 407 408 409	INS	8 回線	INS 4	回線
中消防署	57	// // // // // 松 版 支援	45 51 71 61 62 71 72 1	))  )  )  )  )  )	109 110 111 112 113 114 115						// // // // // // // // // // // // //	410 411 412 413 414 415 416 417 418 420 421 422				
		救急三雲	1	三雲	101	三雲	301				みくも	401		基 地	自局	
Ξ		三雲	1	11	102						11	402		至 儿	8 JOJ	
三雲分署	13	11	61	11	103						11 11	403 404		多気	中継局	
署											11	405		天花寺	 中継局	
		救急飯南	1	飯南	101	能志	301				ルいなん	406 401				
飯		数 高 飯 南	1 1	以用	101	即用	301				11	401		高鉢山	中継局	
南分	13	11	61	11	103						11	403				<u>"</u>
万署											11 11	404 405				
											11	406				
٥-		救急飯高	1	飯高	101	飯高	301				いいたか	401				
飯亭		飯 高 <i>ハ</i>	1 61	11 11	102 103						11 11	402 403				
高分	14	,,	01	11	103						11	404				
署											11	405				
		救急松阪南	1	松阪南	101	松阪南	301				11 まつさかみなみ	406 401				
		双心位似的	1 2	加州	102	似似的	301				11	401				
		11	3	11	103						11	403				
松 阪		松阪南	1 11	11 11	104 105						11 11	404 405				
南	00	11	21	11	106						11	406				
消防署	33	11	41	11	107						11	407				
防業		11 11	61 71	11 11	108 109						11 11	408 409				
		,,	7 1	11	110						11	410				
				11	111						11	411				
$\vdash$		救急多気	1	多気	101	多与	301				ル たき	412 401				
多		多気	1	3) XI 11	102	> N	301				11	402				
多気分署	13	11	61	11	103						11	403				
署											11 11	404 405				
											11	406				
松		救急勢和	1	勢和	101	勢和	301				せいわ	401				
阪勢和分署		勢 和 <i>II</i>	1 61	11 11	102 103						11 11	402 403				
和八	13		5 1	•	, 55						11	404				
万署											11	405				
		救急松阪北	1	松阪北	101	松阪は	<u></u> 301				11 まつさかきた	406 401				
松阪北消防署		松阪北	1	11	102	(AHXI	5 501				11	402				
北	10	11	11	11	103						11	403				
消	18	11 11	61 71	11 11	104 105						11 11	404 405				
防罗					, 50						11	406				
ē		#h <del>6</del> 00 ± 0		00 In	101	0040	201				11	407				
		救急明和 11	1 2	明 和 <i>11</i>	101 102	明札	301				めいわ 11	401 402				
明和		明和	1	11	103						11	403				
消	19	11	11	11	104						11	404				
明和消防署		11	61	11	105						11 11	405 406				
署											11	406				
											11	408				

# 令和3年 気象通報受信状況(その1)

令和3年1月1日~令和3年12月31日

_											- 1 . 7	716	- 10 1			
	_		計		1 1	2	1 ω	4 [	5 [	0 0	7	1 00	1 6	10	11	12
					月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
#土	暴	<u> </u>	1													
特	暴	風														
別	大	Ē	3													
警	大	1	n n													
報	高	漢	明													
	波	Ĭ	Ŕ													
	暴	風	ā													
	大	<u> </u>	3	2			1						1			
警	洪	2	<	3			1				1		1			
	暴	<u> </u>	1													
報	大		Ē													
	波	ì	Į.													
	高	je j														
	大	<u> </u>	<u> </u>	Ю		1	2	1	2	4	6	5	8			1
	大			1	1							J				ı
	風	= =	_	3	1											2
	724	雷		iO	3	3	5	6	6	10	8	6	5	3	5	
	強	<u></u>		9	8	7	8		3			3	1		5	10
注	波	·- (i	_	11	0	2	3	1	1	2		3	2	2	3	2
	融		_	'			0	•				0				
	洪	<del>=</del> 2		1		1	2				4	1	3			
意	高	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	_	8		1	1				·	2	3	1		
	濃	茅	_	2	1			3	5		2		1			
	乾			- 8	7	4	8		5	1		1		5	6	7
報	な	だれ														
	低			1	6	5										
		霜		8			13	5								
	着	ž														
	着	<b>=</b>														
		はん濫発生情報														
سلا	雲	はん濫危険情報														
指定	雲出川	はん監警戒情報														
河川	/''	はん濫注意情報														
指定河川洪水予報		はん濫発生情報														
水予	櫛	はん濫危険情報														
報	田川	はん監警戒情報														
	/''	はん濫注意情報														
大			2													
<u>へ</u> 津		洋     次     言     等       波     警     **														
津																
			_	$\overline{}$		0	0	4			4	0		4		4
地		震情	图 10	)		2	2	1			1	2		1		1

## 令和3年 気象通報受信状況(その2)

#### 令和3年1月1日~令和3年12月31日

								יחערו	J+ 17	טוכ	, , IJ4	13年		<u> </u>
		計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 用	10 月	11 月	12 月
	雷と突風に関する三重県気象情報	39			1	3			7	2	12		9	5
	雷と突風及び降ひょうに関する三重県気象情報	16				2	2		9			3		
	大雨に関する三重県気象情報	38			2	8	12	4	8	2		2		
	大雨と雷及び突風に関する三重県気象情報	46			8	2		1	1	20	8	4		2
	大雨と高波及び雷に関する三重県気象情報	3		3										
	大雨と高波及び突風に関する三重県気象情報	2			2									
	強風と大雪に関する三重県気象情報	3												3
	雪に関する三重県気象情報	1	1											
	大雪に関する三重県気象情報	19	3											16
情	黄砂に関する三重県気象情報	6			3		3							
	高波に関する三重県気象情報	2								2				
	台風第9号に関する三重県気象情報	3								3				
報	台風第10号に関する三重県気象情報	4								4				
	台風第14号に関する三重県気象情報	8									8			
	台風第16号に関する三重県気象情報	6									4	2		
	長雨と日照不足に関する三重県気象情報	5											5	

- 注1) 気象通報受信状況は、津地方気象台よりの情報提供による。
- 注2) 同一種類の警報・注意報を継続する場合に発表した警報・注意報は回数に含めない。
- 注3) 竜巻注意情報は、三重県北中部に発表された一連の情報を1回と数えた回数を示す。
- 注4) 気象に関する情報は、三重県を対象に発表した回数を示す。
- 注5) 大津波警報、津波警報、津波注意報、津波情報は伊勢・三河湾を対象に発表された回数を示す。
- 注6) 地震情報は、松阪市、多気町及び明和町をまとめた震度1以上の地震の回数を示す。

# 令和3年 気象概況

		最多風向	平均風速	気	温(	C)	平均湿度	月間降水量
		427/4119	(m/s)	最高	最 低	平均	(%)	(mm)
1	月	西北西	3.7	15	-1.9	5.5	61.9	30.5
2	月	西北西	4.1	17.5	-0.7	7.5	59.9	79.5
3	月	北西	3.8	24.2	2.6	11.5	67.8	227.0
4	月	北西	3.8	27.2	5.4	11.5	63.5	103.5
5	月	北西	3.0	29.8	10	14.8	73.7	144.0
6	月	南南東	2.6	31.7	16.6	23	75.7	148.5
7	月	北西	2.6	35.3	21.2	27	81.2	266.5
8	月	北西	2.7	36.3	21.8	27.3	81.4	313.0
9	月	北西	2.2	31.5	17.9	23.7	82.9	338.5
10	月	北西	3.2	29.5	9.1	19.3	75.9	55.5
11	月	北西	3.3	21.8	1.3	13	70.0	41.0
12	月	北西	4.3	17.6	0.6	8	68.9	106.0
						年間	<b>『降水量合計</b>	1,853.5

# 過去の気象概況

	最多風向	平均風速	気	温	3)	;)	平均湿度	年 間 降 水 量
	政多風吧	(m/s)	最高	最低	<u>£</u> 3	平均	(%)	(mm)
平成 26 年	西北西	3.4	35.9	-2	.3	15.7	64.1	1,449.5
平成 27 年	西北西	3.3	36.8	-0	.9	16.3	66.5	1,631.5
平成 28 年	西北西	3.2	35.6	-3	.0	16.6	64.8	1,209.0
平成 29 年	西北西	3.4	36.1	-1	.5	15.8	62.2	1,516.5
平成30年	西北西	3.3	37.1	-2	.3	16.5	62.4	1,592.5
平成31年 令和元年	北西	3.3	38.1		0	17.7	68.9	1,737.0
令和2年	北西	3.2	38.1		0	16.3	67.7	1,737.0

# 令和3年 月別・市町別 火災件数及び損害額

(損害額単位:千円)

						(損害額	単位:千円)
				合計	松 阪 市	多 気 町	明 和 町
1	件		数	10	8	2	
月	損	害	額	18,921	9,882	9,039	
2	件		数	15	12		3
2 月	損	害	額	9,299	9,292		7
3月	件		数	9	6		3
月	損	害	額	7,535	4,831		2,704
4	件		数	4	3	1	
4 月	損	害	額	1,000	1,000		
5月	件		数	2	2		
月	損	害	額	29	29		
6月	件		数	8	8		
月	損	害	額	1,900	1,900		
7 月	件		数	5	5		
月	損	害	額	4,216	4,216		
四回	件		数	4	3	1	
月	損	害	額	5,186	4,265	921	
9	件		数	2	2		
	損	害	額	4	4		
10	件		数	4	3	1	
月	損	害	額	79,073	79,073		
11	件		数	10	9	1	
	損	害	額	28,712	28,712		
12	件		数	7	7		
月	損	害	額	3,573	3,573		
	死 者	数		6	6		
合計	件		数	80	68	6	6
計	損	害	額	159,448	146,777	9,960	2,711

<sup>※</sup>損害額は、令和4年5月時点の調査結果に基づくものである。

# 令和3年 種別別・市町別火災件数及び損害額

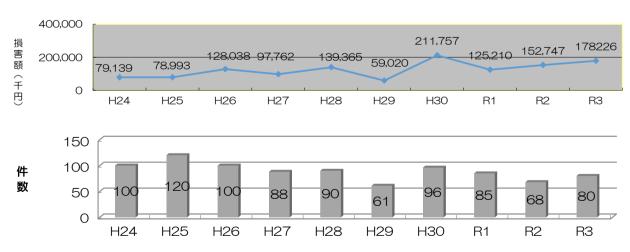
	_		合計	松 阪 市	多気町	明 和 町
	,	件数	39件	35件	2件	2件
	:	損害額	154,224千円	141,562千円	9,958千円	2,704千円
7-11	焼	損床面積	2,330m²	1,510㎡	522m²	298m²
建物物		全 焼	16棟	14棟	1棟	1棟
1/2	焼損	半焼	6棟	6棟		
	棟数	部分焼	15棟	14棟		1棟
		ぼや	24棟	22棟	2棟	
++	,	件数				
林り野	:	損害額				
23	烰	接損面積				
車		件数	9件	8件		1件
面	:	損害額	4,447千円	4,442千円		5千円
その他		件数	32件	25件	4件	3件
他	;	損害額	777千円	773千円	2千円	2千円
船	,	件数				
舟白	:	損害額				
合		件数	80件	68件	6件	6件
計		損害額	159,448千円	146,777千円	9,960千円	2,711千円

<sup>※</sup>損害額は、令和4年5月時点の調査結果に基づくものである。

# 令和3年 月別・覚知別火災件数

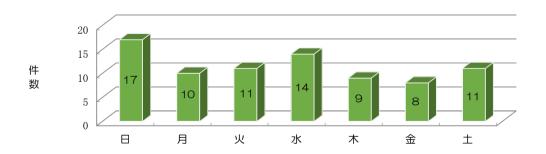
	合 計	専用電話	加入電話	駆け付け	事後聞知	その他
1月	10	9	0	0	1	0
2月	15	14	0	0	1	0
3月	9	6	0	0	1	2
4月	4	4	0	0	0	0
5月	2	2	0	0	0	0
6月	8	6	1	0	1	0
7月	5	3	0	0	1	1
8月	4	4	0	0	0	0
9月	2	1	0	0	1	0
10月	4	3	1	0	0	0
11月	10	7	1	0	1	1
12月	7	6	0	0	1	0
合 計	80	65	3	0	8	4

★過去10年間の火災損害額・件数の推移



# 令和3年 月別 • 曜日別火災件数

	合 計	В	月	火	水	木	金	土	不明
1月	10	3	2	2	0	1	0	2	0
2月	15	3	3	2	2	4	1	0	0
3月	9	1	1	1	1	2	2	1	0
4月	4	0	1	0	1	1	0	1	0
5月	2	1	1	0	0	0	0	0	0
6月	8	0	0	2	4	0	1	1	0
7月	5	0	0	0	1	0	2	2	0
8月	4	1	0	1	0	0	0	2	0
9月	2	2	0	0	0	0	0	0	0
10月	4	1	1	2	0	0	0	0	0
11月	10	2	1	0	3	1	1	2	0
12月	7	3	0	1	2	0	1	0	0
合計	80	17	10	11	14	9	8	11	0

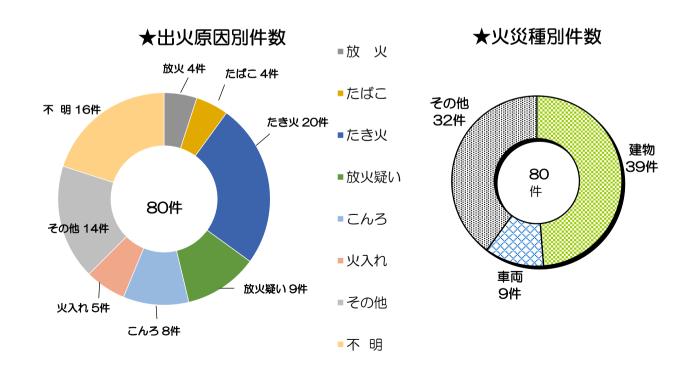


# 令和3年 出火原因別件数及び前年との比較

令和	3年
原因	件数
マッチ・ライター	0
火遊び	0
放火	4
たばこ	4
たき火	20
放火疑い	9
こんろ	8
火入れ	5
その他	14
不明	16
合 計	80

		\$ T-0 -	<b>~ 7 1 0 1</b>	前年との比較	ダ(人は減)
		令和3年	令和2年	増減(件)	増減率(%)
	建物	39	35	4	11.4
火	林野	0	0	0	0.0
災	車両	9	6	З	50.0
件	船舶	0	1	0	Δ100.0
数	その他	32	26	6	23.1
	合 計	80	68	12	17.6
損	書額(千円)	159,448	152,747	6,701	4.4
焼損面積	建物(㎡)	2,330	2,485	△ 155	△ 6.2
面 積 —	林野(a)	0	0	0	0.0
死傷	死者(人)	6	2	4	200.0
者	負傷者(人)	16	16	0	0.0

※損害額は、令和4年5月時点の調査結果に基づくものである。



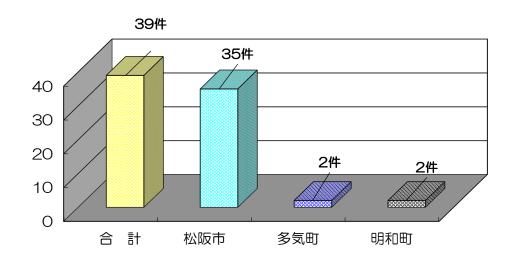
# 令和3年 火災状況

(損害額単位:千円)

<b></b>						(独古印	半四・1ロノ
	件数	損害額	1件当り 損 害 額	1日当り 損 害 額	建物火災 件数	建 物 損害額	建物火災 1 件当り 損害額
松阪市	68	146,777	2,158	402	35	141,562	4,045
多気町	6	9,960	1,660	27	2	9,958	4,979
明和町	6	2,711	452	7	2	2,704	1,352
(単位)	件	千円	千円	千円	件	千円	千円
合 計	80	159,448	4,270	437	39	154,224	10,376

※損害額は、令和4年5月時点の調査結果に基づくものである。

市町別建物火災件数



# 令和3年 事故種別別救急状況

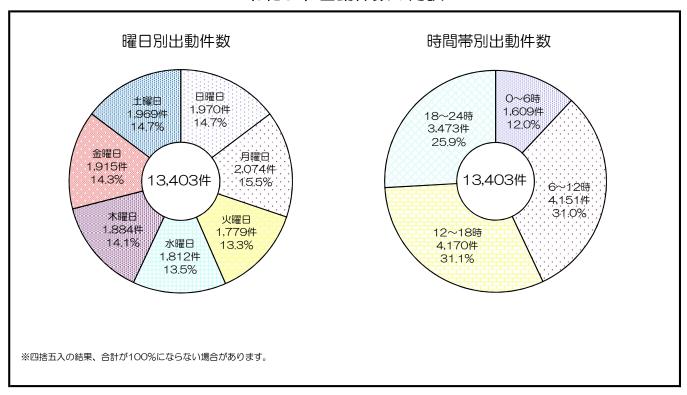
			火	自	水	交	労	運	_	<b>D</b> O	自	急	そ	うそ
		合		然			働	動	般		損		の	ちの
		計		災			災	競	負		行		0)	転他
			災	害	難	通	害	技	傷	害	為	病	他	院の
	出動件数	13,403	49	1	5	799	92	106	2,085	34	71	9,212	949	935
合計	搬送件数	12,892	13	1	0	746	89	106	2,038	30	52	8,884	933	932
±\.	搬送人員	12,990	14	1	Ο	833	89	106	2,040	30	52	8,892	933	932
松阪	出動件数	3,837	19	1	1	245	19	22	537	9	13	2,624	347	341
中消	搬送件数	3,684	7	1	0	230	19	22	526	7	9	2,522	341	340
防 署	搬送人員	3,716	8	1	0	259	19	22	526	7	9	2,524	341	340
三雲	出動件数	917	5	Ο	0	64	12	3	132	2	3	654	42	41
分	搬送件数	882	2	0	Ο	62	12	3	129	2	2	629	41	41
署	搬送人員	896	2	0	0	75	12	3	129	2	2	630	41	41
飯	出動件数	468	3	0	1	12	Э	2	81	1	6	335	24	24
南	搬送件数	452	0	0	0	10	ω	2	80	1	4	328	24	24
署	搬送人員	454	0	0	0	11	3	2	81	1	4	328	24	24
飯	出動件数	168	0	0	0	8	0	0	32	0	4	109	15	14
高分	搬送件数	159	0	0	0	7	0	0	32	0	2	104	14	14
署	搬送人員	159	0	0	0	7	0	0	32	0	2	104	14	14
松阪	出動件数	4,216	15	0	0	250	28	65	698	17	28	2,822	293	289
南消	搬送件数	4,049	4	0	0	231	27	65	679	16	22	2,718	287	287
防署	搬送人員	4,077	4	0	0	257	27	65	680	16	22	2,719	287	287
多	出動件数	866	3	0	1	45	7	4	137	0	3	651	15	15
気分	搬送件数	836	0	0	0	39	7	4	136	0	3	632	15	15
署	搬送人員	840	0	0	0	43	7	4	136	0	3	632	15	15
松阪	出動件数	481	1	0	0	24	4	0	99	1	2	333	17	16
勢和	搬送件数	462	0	0	0	21	3	0	97	0	2	323	16	16
分署	搬送人員	464	0	0	0	21	3	0	97	0	2	325	16	16
松阪	出動件数	1,030	3	0	1	71	15	2	163	3	3	701	68	67
北消	搬送件数	994	0	0	0	70	14	2	162	3	3	673	67	67
防署	搬送人員	998	0	0	0	73	14	2	162	3	3	674	67	67
明和	出動件数	1,420	0	0	1	80	4	8	206	1	9	983	128	128
消	搬送件数	1,374	0	0	0	76	4	8	197	1	5	955	128	128
防署	搬送人員	1,386	0	0	0	87	4	8	197	1	5	956	128	128

## 令和3年 月別救急状況

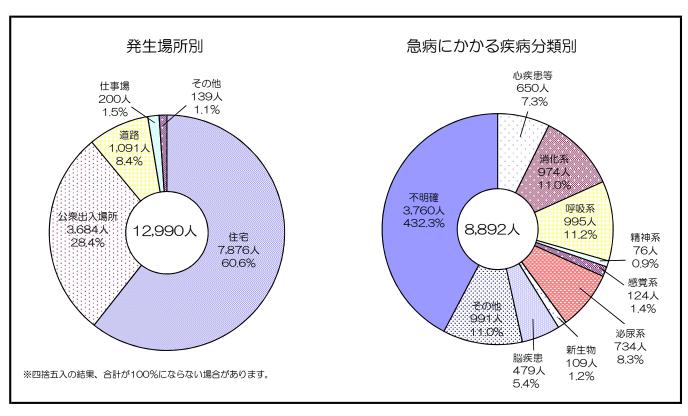
		合	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	前年	と の
		計	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	比 増減	増減率
			75	7	75	73	Б	73	Б	73	73	7	73	7	坦姆	(%)
	出動件数	13,403	1,122	927	1,050	1,017	1,079	1,094	1,323	1,242	1,063	1,107	1,162	1,217	253	1.9
合計	搬送件数	12,892	1,080	883	1,012	976	1,052	1,049	1,270	1,194	1,029	1,075	1,114	1,158	316	2.5
松	搬送人員	12,990	1,089	885	1,022	984	1,061	1,056	1,278	1,204	1,038	1,081	1,126	1,166	299	2.4
阪中	出動件数	3,837	289	256	304	294	318	319	408	352	299	301	342	355	73	1.9
消	搬送件数	3,684	282	238	292	281	312	306	389	339	284	294	327	340	102	2.8
防 署 三	搬送人員	3,716	284	239	296	283	314	308	392	343	289	294	333	341	96	2.7
雲	出動件数	917	76	69	62	61	80	82	98	79	58	70	91	91	36	4.1
分	搬送件数	882	73	66	62	61	79	75	93	74	58	67	86	88	39	4.6
=	搬送人員	896	73	67	63	64	83	76	94	74	58	67	87	90	39	4.6
飯	出動件数	468	41	30	36	44	36	32	37	49	42	39	47	35	22	4.9
分	搬送件数	452	35	29	35	42	36	32	37	48	40	38	46	34	28	6.6
署	搬送人員	454	35	29	36	43	36	32	37	48	40	38	46	34	28	6.6
飯	出動件数	168	13	11	11	10	19	18	11	21	8	19	11	16	38	29.2
高分	搬送件数	159	11	11	11	10	19	17	10	18	8	18	11	15	33	26.2
署	搬送人員	159	11	11	11	10	19	17	10	18	8	18	11	15	33	26.2
松阪	出動件数	4,216	380	301	335	319	326	351	401	375	323	357	352	396	96	2.3
南消	搬送件数	4,049	368	289	321	301	317	337	385	362	315	347	338	369	116	2.9
防署	搬送人員	4,077	375	289	323	301	319	339	387	365	316	350	342	371	103	2.6
多	出動件数	866	67	64	62	66	70	64	83	83	73	79	75	80	9	1.1
気分	搬送件数	836	64	62	57	63	68	61	82	78	71	79	72	79	25	3.1
<b>署</b>	搬送人員	840	64	62	58	63	69	61	82	78	72	79	72	80	25	3.1
松阪	出動件数	481	44	31	32	35	41	34	43	47	49	38	48	39	△ 16	Δ 3,2
勢和	搬送件数	462	41	31	31	32	40	34	41	46	47	35	47	37	△ 15	△ 3.1
分署	搬送人員	464	41	31	31	32	40	34	41	47	47	36	47	37	△ 17	△ 3.5
松阪	出動件数	1,030	95	81	89	76	93	79	99	87	87	66	88	90	14	1.4
北消	搬送件数	994	92	78	87	75	89	75	95	84	87	63	83	86	17	1.7
防署	搬送人員	998	92	78	87	75	89	75	96	84	87	63	84	88	18	1.8
明和	出動件数	1,420	117	84	119	112	96	115	143	149	124	138	108	115	△ 19	Δ 1.3
消	搬送件数	1,374	114	79	116	111	92	112	138	145	119	134	104	110	△ 29	△ 2.1
防霉	搬送人員	1,386	114	79	117	113	92	114	139	147	121	136	104	110	△ 26	Δ 1.8

(注) △はマイナスを示す。

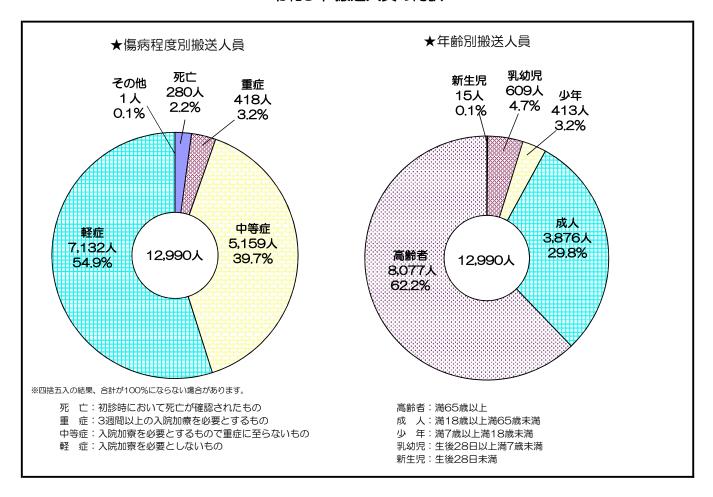
## 令和3年 出動件数の内訳



## 令和3年 搬送人員の内訳



#### 令和3年 搬送人員の内訳



#### 令和3年 救急隊員の行った応急処置状況

	事		処							Ē								項					B	応
				特に	包行	う 為		そ		の			他		の		П	ĬĪ	i	急	処	լ	置	急
			除	輸				止	古	人	17)	С	酸	気	保	被	在	シ	血	聴	酸	ıŅ	そ	処
	故				*	気	*			_	₹		=	\ <del>*</del>				ョッ	E.		素		の	置
			細		内薬	道	内気			I	ツ	P	素	道				ク	圧	診	飽	電	他	対
	種		邢田		剤	確	管挿			呼	サ		吸	確				パ	測	砂	民己	电	の	象
	-				投与	保	挿管			寸	1		4)X	UŒ				ン	)All		和		処	人
	別		動(回)	液 (回)	(0)	(0)	(0)	<b>(</b> ()	定 (回)	吸(回)	ジ (回)	R	入 (回)	保(回)	温	覆(回)	宅(回)	ツ (回)	定(回)	器(回)	度 (回)	図 (□)	置(回)	員 (人)
<u> </u>		_																						
急		病	13	233	132	310	47	19	172	59	1	218	1,979	310	57	56	18	0	8,530	863	8,660	5,023	162	8,580
交		通	0	8	3	5	1	7	298	2	0	5	53	5	10	116	0	0	822	56	828	96	17	862
_	般負	傷	1	12	4	8	2	68	548	2	0	7	87	8	8	472	1	0	1,959	55	2,016	181	23	2,007
そ	<b>の</b>	他	0	14	10	23	2	14	86	9	0	17	315	23	8	68	0	0	1,182	58	1,195	422	23	1,194
合		計	14	267	149	346	52	108	1,104	72	1	247	2,434	346	83	712	19	0	12,493	1,032	12,699	5,722	225	12,643

## 救急隊員の資格状況

(令和4年4月1日現在)

#### 程救 II救課 救 急. 課標準 命 程課 部 44 防 14 32 阪 消 署 4 11 雲 分 飯 署 5 南 分 12 飯 高 分 署 4 13 松 阪 南 消防 署 10 29 12 5 松 阪 和 署 4 13 松 阪 北消 防 署 6 15 明 消 10 防 16 計 78 197

# 令和3年 応急手当等 講習会実施状況

		講習	救命 3会 8了者	講	極救命 習会 修了者		i急手当 講者
		講習回数	受講者数	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数
	松阪			21	198	11	255
松	嬉野			2	14	1	1
阪	三雲					3	27
ŊХ	飯南						
市	飯高			1	5	2	26
	小計			24	217	17	309
多氢	₹ 町			1	9	12	254
明和		·		1	7	8	102
	計			26	233	37	665

# 令和3年 救助活動状況

		40 計	火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	前年との比較
^ =I	出動件数	90	8	32	5		2	13	2		28	△ 33
合 計	救助人員	70	7	24	5		2	9	2		21	△ 5
	出動件数	25	1	9	2			6	1		6	2
松阪中消防署	救助人員	19	2	8	2			4	1		2	6
三雲分署	出動件数	2		2								Δ8
三雲分署	救助人員	3		3								△ 5
飯南分署	出動件数	6	1		1						4	
颇用 刀 有	救助人員	6	1		1						4	1
飯高分署	出動件数	7		2							5	△2
以 同 刀 名	救助人員	6		1							5	
松阪南消防署	出動件数	27	5	9	1			4			8	△ 13
位成用用奶鱼	救助人員	17	2	4	1			3			7	△ 5
多気分署	出動件数	3		2			1					△ 4
<i>y</i>	救助人員	4		3			1					
松阪勢和分署	出動件数	5	1	3			1					Δ2
	救助人員	4	2	1			1					△ 4
松阪北消防署	出動件数	8		1				2	1		4	Δ2
E 60 10 10 10 E	救助人員	7		1				2	1		3	3
明和消防署	出動件数	7		4	1			1			1	△ 4
.5 15 13 13 13	救助人員	4		3	1							△ 1
管外	出動件数											
	救助人員											

(注) △は、マイナスを示します。

# 過去10年間の救急活動時間の推移



過去10年間の救急・救助出動件数の推移





# 令和3年 松阪地区救急相談ダイヤル24利用状況

## 相談件数

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
1,491	1,169	1,369	1,676	1,847	1,725	1,989	1,950	1,540	1,411	1,187	1,353	18,707

## 市町別相談件数

松阪市	多 気 町	明和町	不明・その他	合計
15,628	1,084	1,969	26	18,707

## 年齢別相談件数

年	蚧	1歳未満	1~5	6~12	13~19	20~29	30~39	40~49	50~59
件	数	685	2,832	901	790	1,012	1,531	2,128	2,855
				60~69	70~79	80~	不 明	合	· 計
				2,233	1,808	1,815	117	18,	

## 時間別相談件数

時	間	0~1	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8
件	数	784	553	547	452	465	361	553	706
時	間	8~9	9~10	10~11	11~12	12~13	13~14	14~15	15~16
件	数	712	727	561	465	552	630	671	727
時	間	16~17	17~18	18~19	19~20	20~21	21~22	22~23	23~24
미되	凹	1017	177910	10, 19	19/320	20,921	21,522	22, 323	25, 24
件	数	653	982	1,275	1,473	1,388	1,261	1,135	1,074

合計 18,707

### 科目別相談件数

科		内 科	外 科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科
件	数	5,607	1,382	1,825	1,134	2,749	248	504	943
科		皮膚科	泌尿器科	歯科	心療内科	精神科	その他	合	計

## 症状別相談件数

症	状	発 熱	痛み	腫脹	発 疹	感 染	外傷・出血	倦怠感	めまい	
件	数	634	1,054	141	141 130		1,255	117	58	
けい	れん	嘔気・嘔吐	誤飲	排泄障害	動悸•不整脈	呼吸障害	咳•鼻汁	精神症状	その他	
3	324		92	133	221	109	180	2,026	12,048	

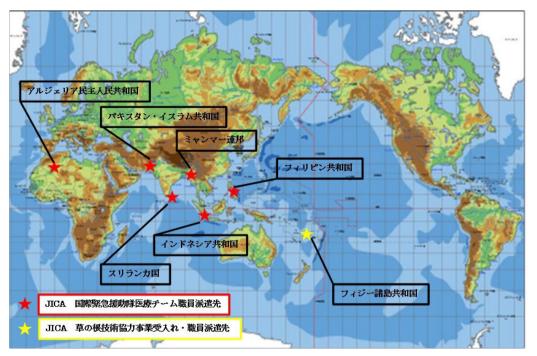
合計 18,707

## その他

119番から救急相談ダイヤルへの転送件数	救急相談ダイヤルからの連絡による救急出動件数	医療機関案内件数
0	103	1,440

#### 国際貢献活動(その1)

- 1. 国際緊急援助隊医療チーム登録者母体(JMTDR)に登録 令和4年4月1日現在、9名の救急救命士を登録
- 2. 国際緊急援助隊医療チーム(JDR)海外派遣



#### (1) アルジェリア民主人民共和国 派遣

平成15年5月22日午前3時45分頃(日本時間)アルジェリア民主人民共和国の首都アルジェ東で死者1,750人を超える地震災害が発生。救急救命士2名を国際緊急援助隊医療チームの一員として被災地に派遣し、医療活動を実施する。

#### (2) スマトラ沖 地震津波災害 派遣

平成16年12月26日午前10時00分頃(日本時間)インドネシアスマトラ島沖で発生した地震津波災害は 死者30万人を超える世界でも類を見ない大規模な災害となった。この災害に救急救命士2名を国際緊急援助隊医療 医療チームの一員としてスリランカ南東部のアンパラ県カルモナイに派遣し、避難民に対する医療活動を実施する。

#### (3) パキスタン地震 派遣

平成17年10月8日 午後0時50分頃(日本時間)パキスタン国カシミール地方で死者18,000人に上る地震災害が発生。救急救命士2名を国際緊急援助隊医療チームの一員としてイスラマバード郊外のバトグラムに派遣し、医療活動を実施する。

#### (4) ミャンマー連邦サイクロン被害 派遣

平成20年5月2日から3日にかけてサイクロンがミャンマー連邦南部を直撃し、死者78,000人以上、行方不明者56,000人以上、被災者240万人以上の甚大な被害が発生。救急救命士1名を国際緊急援助隊医療チームの一員としてミャンマー南部のラブタに派遣し、医療活動を実施する。

#### (5) インドネシア西スマトラ州パダン沖地震 派遣

平成21年9月30日 午後6時56分頃(日本時間)、インドネシア国パダン地方においてマグニチュード7.6の地震災害が発生。救急救命士2名を国際緊急援助隊医療チームの一員としてパリアマン市に派遣し、医療活動を実施する。

#### (6) フィリピン共和国台風災害 派遣

フィリピン共和国中部を襲った台風30号により多数の死傷者が出たことから、 平成25年11月29日~12月12日までの14日間、救急救命士1名を国際緊急援助隊 医療チームの一員としてレイテ島タクロバン市に派遣し、医療活動を実施する。





被災地で受付・観察・カルテ作成等の活動を行う隊員の様子

# 国際貢献活動(その2)

#### 3. 国際消防技術研修員受入事業

松阪地区広域消防組合では、JICA(独立行政法人国際協力機構)と連携し、開発途上国の消防機関からの研修員受け入れと、当組合職員の現地派遣で、開発途上国の消防組織強化を目的とした草の根技術協力事業地域提案型 消防消火・救助・救急活動 研修を実施している。

(1) 平成15年度	研修員受入事業 平成15年10月20日から平成15年12月19日
	フィジー諸島共和国フィジー国家消防庁消防官2名
(2) 平成16年度	研修員受入事業 平成16年 8月18日から平成16年10月19日
	フィジー諸島共和国フィジー国家消防庁消防官2名
(3) 平成17年度	研修員受入事業 平成17年10月19日から平成17年12月21日
	フィジー諸島共和国フィジー国家消防庁消防官2名
(4) 平成18年度	専門家派遣事業 平成18年 7月25日から平成18年 8月30日
	フィジー諸島共和国フィジー国家消防庁に消防職員2名
	研修員受入事業 平成18年11月 1日から平成18年11月30日
	フィジー諸島共和国フィジー国家消防庁消防官2名
(5) 平成19年度	研修員受入事業 平成19年 7月18日から平成19年 8月17日
	フィジー諸島共和国フィジー国家消防庁消防官2名
	専門家派遣事業 平成20年 1月26日から平成20年 3月 8日
	フィジー諸島共和国フィジー国家消防庁に消防職員2名
(6) 平成20年度	研修員受入事業 平成20年 7月22日から平成20年 8月22日
	フィジー諸島共和国フィジー国家消防庁消防官2名
	専門家派遣事業 平成20年11月 8日から平成20年12月18日
	フィジー諸島共和国フィジー国家消防庁に消防職員3名
(7) 平成21年度	専門家派遣事業 平成21年 8月18日から平成21年11月11日
	フィジー諸島共和国フィジー国家消防庁に消防職員2名
	専門家派遣事業 平成21年11月 3日から平成21年11月30日
	フィジー諸島共和国フィジー国家消防庁に消防職員3名
(8) 平成22年度	専門家派遣事業 平成22年11月14日から平成22年12月17日
	フィジー諸島共和国フィジー国家消防庁に消防職員2名
(9) 平成23年度	専門家派遣事業 平成23年11月13日から平成23年12月16日
	フィジー諸島共和国フィジー国家消防庁に消防職員2名
(10) 平成24年度	専門家派遣事業 平成24年11月11日から平成24年12月14日
	フィジー諸島共和国フィジー国家消防庁に消防職員2名







## 松阪市消防団の沿革

#### 旧松阪市消防団の沿革

寛政	6	年					松阪に消防制度がはじめて布された。
明治	29	年	4	月	1	$\Box$	松阪消防組が編成された。
昭和	14	年	5	月	1	$\Box$	戦時体制となり、松阪市警防団と改称された。
昭和	23	年	8	月	1	$\Box$	消防組織法の施行により、松阪市消防団として発足する。
昭和	41	年	8	月	1	$\Box$	現機構の23分団(432名)とした。(以前は28分団982名)
昭和	42	年	10	月	1	$\Box$	現機構の団員定数415名とした。
平成	12	年	7	月	13	$\Box$	現機構の団員定数425名とした。
平成	12	年	8	月	20	$\Box$	女性消防団員15名が誕生、さくら分団とした。

#### 旧嬉野町消防団の沿革

昭和	34	年	3	月	26	$\Box$	消防団条例施行による消防団設置規則で、6分団編成となる。
平成	8	年	3	月	29	$\Box$	嬉野町消防団設置規則改正により、団員定数が250名となる。
平成	8	年	4	月	1	В	女性消防団員20名が誕生、やまゆり分団となる。

#### 旧三雲町消防団の沿革

昭和	30	年	3	月	21	$\Box$	米ノ庄村、天白村、鵲村、小野江村の4村合併により、三雲村消防団
							となり、4分団で発足する。
昭和	32	年	3	月	30	$\Box$	消防団条例制定
昭和	56	年	2	月	1	$\Box$	消防団条例改正により団員定数265名となる。
昭和	61	年	4	月	1	$\Box$	町制施行に伴う名称変更のため三雲町消防団となる。

#### 旧飯南町消防団の沿革

昭和	31	年	8	月	1	В	飯南町消防団発足(団長以下237名、12分団)
昭和	45	年	3	月	16	$\Box$	消防団条例改正により、団員定数200名に縮小する。
昭和	48	年	8	月	4	$\Box$	消防団区域規定改正により、4分団となる。
平成	3	年	4	月	1	$\Box$	女性消防団発足(定数20名)
							当防団条例改正により、団昌定数220名となる

#### 旧飯高町消防団の沿革

昭和	31	年	8	月	宮前村、川俣村、森村、波瀬村の4村が合併して町制を施行『飯高町』
					として発足する。
昭和	31	年	9	月	町村合併により飯高町消防団として発足する。(団長以下370名)
昭和	35	年	4	月	消防団条例の一部改正により副団長を1名とし、団員定数を360名とする。
昭和	60	年	3	月	消防団条例の一部改正により団員の定数を260名とする。
平成	2	年	4	月	女性消防団員入団(消防団員定数260名のうち女性団員数20名とする)
平成	4	年	4	月	飯高町消防団設置規制の改正により副団長を2名とし団長以下260名となる

#### 新松阪市消防団

4) I I I	I P/X I I	- VID F	ت رس	J			
平成	17	年	1	月	1	$\Box$	1市4町の合併により、新松阪市消防団となる。団員定数1,420名
平成	17	年	4	月	17	$\Box$	新松阪市消防団結団式挙行
平成	18	年	4	月	1	$\Box$	組織改編により、2分団を新設し、49分団となる。
平成	19	年	4	月	1	$\Box$	消防団活動協力事業所表示制度施行
平成	20	年	3	月	7	$\Box$	日本消防協会 特別表彰「まとい」受章
平成	21	年	2	月	27	$\Box$	消防・防災訓練センター 消防訓練塔竣工
平成	22	年	8	月	26	$\Box$	総務省消防庁より「消防団救助資機材搭載型車両」を貸与される。
平成	25	年	2	月	26	$\Box$	日本消防協会より「優良消防団(表彰旗)」受章
平成	26	年	8	月	29	$\Box$	津波災害時の「松阪市消防団活動・安全管理マニュアル」を策定
平成	28	年	8	月	1	$\Box$	「松阪市消防団行方不明者捜索活動実施要領」を策定
平成	29	年	4	月	1	$\Box$	三雲方面団にSAT分団が発足し、50分団となる。
平成	30	年	4	月	1	$\Box$	「松阪市消防団の災害活動要領」、「松阪市消防団の安全管理ガイドライン」を策定。
令和	2	年	4	月	1	$\Box$	嬉野方面団に特命活動隊が発足し、51分団となる。



## 多気町消防団の沿革

#### 旧多気町消防団の沿革

昭和 30 年 3 月 31 日 相可町、佐奈町、津田村が合併して、多気町となり多気町消防団が設置された。(団長以下5分団、200名)

昭和 34 年 4 月 15 日 西外城田村が編入され6分団284名となる。

昭和 40 年 4 月 1 日 整理統合により6分団262名となる。

昭和 44 年 4 月 1 日 整理統合により4分団262名となる。

昭和 50 年 4 月 1 日 整理統合により4分団207名となる。

平成 14 年 4 月 1 日 整理統合により4分団210名となる。

#### 旧勢和村消防団の沿革

昭和 22 年 9月 27日 五ヶ谷村、丹生村、茅広江村消防団に改称される。

昭和 30 年 4月 15日 町村合併促進法により、五ヶ谷村、丹生村が合併し勢和村消防団が設置

された。同年8月1日茅広江村上出江、下出江が編入され、定数改編して

10分団300名となる。

昭和 53 年 1 月 1 日 定数改編して、10分団220名となる。

昭和 60 年 1 月 1 日 定数改編して、10分団200名となる。

平成 9 年 1 月 1 日 定数改編して、3分団200名となる。

平成 14 年 11 月 1 日 女性消防団員が13名誕生、ささゆり隊とする。

#### 新多気町消防団

平成 18 年 1 月 1 日 多気町及び勢和村が合併し、新多気町消防団となる。団員定数410名 新たに女性消防団員13名で、コスモス隊を結成する。

平成 22 年 3 月 31 日 方面制の廃止(多気方面団、勢和方面団)

平成 30 年 4 月 1 日 定数改編して、385名となる。

平成 31 年 4 月 1 日 女性消防隊(ささゆり隊、コスモス隊)を統合し第8分団を結成する。

令和 2 年 4 月 1 日 定数改編して、330名となる。



## 明和町消防団の沿革

明治 27 年 2 月 大淀村、上御糸村、下御糸村、斎宮村、明星村に消防組が結成される。

大正 13 年 2 月 11 日 大淀村を大淀町に改称、大淀町消防組とする。

大正 14 年 3 月 1 日 大淀町、上御糸村、下御糸村、斎宮村、明星村各消防組を同警防団に改

編する。

昭和 23 年 8 月 1 日 大淀町、上御糸村、下御糸村、斎宮村、明星村各警防団を解散し同消防

団に改編する。

昭和 30 年 4 月 1 日 町村合併により、大淀町、上御糸村、下御糸村消防団を三和町消防団に

斎宮村、明星村、消防団を斎明村消防団に改編する。

昭和 33 年 9 月 3 日 町村合併により、三和町、斎明村を明和町とする。尚、消防団も明和町消

防団と改編する。

昭和 45 年 4 月 1 日 明和町消防団常備部を解散、団員定数を225名に改編する。

平成 8 年 4 月 1 日 明和町消防団規則の改正により、副団長を2名に改編する。

平成 12 年 4 月 1 日 明和町消防団規則の改正により、従来の5分団に加え本部付女性部を設ける。

平成 22 年 4 月 1 日 明和町消防団規則の改正により、副団長を3名に改編する。

平成 26 年 4 月 1 日 明和町消防団規則の改正により、従来の本部付女性部を第6分団に位置付ける。

# 構成市町消防団現勢

令和4年4月1日現在

		消	防	可	員	(人)			所	属機構	或(台	)	
	合	団	副	分	副	部	班	可	自消	小	積	整言	
			団	口	分				動ポ	型動力	載	戒	
	計	長	長	長	国	長	長	員	ン 車プ	ポンプ	車	車	
	1,224	1	18	49	50	67	146	893			400	_	
松阪市消防団	(55)			(5)	(5)	(5)	(7)	(33)	Ο	110	100	6	
夕复四兴时间	316	1	3	8	16		27	261		0	01	0	
多気町消防団	(22)			(1)	(2)			(19)	0	0	31	Ο	
明和町消防団	212	1	1	6	6	29	29	140	0	28	8	2	
아시마 (부)이 의	(7)			(1)	(1)	(1)	(1)	(3)		20	0	2	
合 計	1,752	3	22	63	72	96	202	1,294	0	138	139	8	
	(84)	(O)	(O)	(7)	(8)	(6)	(8)	(55)	U	130	139	0	

※( )は女性消防団員の内数

※警戒車には、消防団広報車両を含む。

